

四万十

平成23年

2

No.70

2011 February



新庁舎落成おめでとう！（くす玉を割って祝う愛育園の園児ら）

■ 今月の主な内容

- ▼ 新庁舎落成式・祝賀イベント 4
- ▼ ふるさと応援寄附金のお礼 6
- ▼ 特集・農商工連携で地域活性化 8
- ▼ 市県民税等の申告はお早めに！ 10
- ▼ 四万十市成人式 12
- ▼ 各種検診（健診）の受付 17
- ▼ 市民の活躍を紹介します 30

1月15日（土）、新庁舎の落成式典が市役所で行われました。

庁舎自体は、昨年完成し5月から業務を開始していましたが、100台収容できる屋外駐車場などの完成を待っての開催。

この日は、市内13神社のみこし15基が集合したほか、一條太鼓、西土佐みのり太鼓、書道パフォーマンス、中学生の吹奏楽演奏などが行われ、多くの市民が落成を祝いました。

これからも一層、多くの市民の皆さんに親しまれ、愛される市役所を目指します。

落成式典の様子は4〜5ページで詳しく紹介しています。

支援対象が広がりました！

地上デジタル放送 簡易チューナーを 無償給付します！



締切直前になると
申込が集中する
おそれがありますので、
お早めに
お申し込み
ください。

～地上デジタル放送受信のための支援～

A 市町村民税非課税の世帯の方
申込期限：平成23年7月24日まで（消印有効）

平成23年1月
から開始
現在受付中！

〔支援内容〕

- ①簡易なチューナー（1台）をお住まいへ配送します。
- ②設置方法と操作方法を電話でサポートします。

B NHKの放送受信料全額免除世帯の方
申込期限：平成23年7月24日まで（消印有効）

引き続き
受付中！

〔支援内容〕

- ①お住まいに訪問して、簡易なチューナー（1台）を設置し操作説明を行います。
- ②簡易なチューナー（1台）のみで地上デジタル放送が視聴できない場合は、アンテナの改修なども行います。
- ③共同受信施設・ケーブルテレビの必要最低限の改修経費を負担します。

申込方法など
詳しいことは
センターに
お問い合わせ
ください。

総務省 地デジチューナー支援実施センター

<http://www.chidejishien.jp>

Aの支援に関する問い合わせ先

ナビダイヤル 0570-023724	または 043-332-2525
-----------------------	---------------------

Bの支援に関する問い合わせ先

ナビダイヤル 0570-033840	または 044-969-5425
-----------------------	---------------------

【受付時間】 平日午前9時～午後9時 土・日・祝日午前9時～午後6時



●問い合わせ・申し込み先●
四万十川リバーサイドフルウォーク
実行委員会（市民スポーツセンター内）

☎（34）2071

ボランティアスタッフ募集

全国からおいでいただく参加者とふれあい、大会を支えていただくスタッフを募集します。ご応募お待ちしております。

日程 4月2日（土）、3日（日）

集合場所 市民スポーツセンター

対象者 高校生以上（ただし20歳未満は保護者の承諾書が必要です）

募集人数 先着50人

募集締切 3月4日（金）17時まで

業務内容 参加者の受付など運営補助

説明会 3月下旬に開催予定

支給品 スタッフジャンパー（お持ちでない人に限りません）、弁当

申込方法 電話でお申し込みください

四万十川リバーサイドフルウォーク 2011

地域のデパート

市長 田中 全

新庁舎落成式典(1月15日)において、以下のような式辞(要旨)を述べました。

本日、市民にとりまして、念願でありました庁舎の落成の日を迎えましたことは、一同、喜びに堪えないところでございます。これはひとえに、老朽化した庁舎の建て替えの必要性を認識され、大切な用地をご提供いただきました地権者の皆さま方、ならびに近隣の皆さま方の深いご理解とご協力の賜物であると、心からの感謝とお礼を申し上げます。

本庁舎はユニバーサルデザインに配慮して、安全性、利便性に優れ、誰もが気軽に集える庁舎を基本理念とし、雨水の再利用や深夜電力を利用した空調設備など、環境負荷低減を図り整備した庁舎であり、長寿命を目的として将来の利用形態にも柔軟に対応できるよう工夫しております。

この中村は、約550年前、応仁の乱のころ、京都の公家一條家が下向きに開

いた、大変に歴史の古い町であり、「土佐の小京都」と呼ばれております。

庁舎が建っているこの場所は、もとは天神山とよばれる山でした。山の上には一條家が京都五条の天神様、五条天神を分祀した天神社が建立されていきました。五条天神は厄よけ、まじないなどの神様であります。

昭和21年、中村は南海大地震で大きな被害と犠牲者を出しました。昭和29年、旧中村市が誕生をしたさい、庁舎建設の場所として地盤の固い天神山を選んだのは、けだし英断でありました。



新庁舎落成式典

中村の歴史は水との戦いの歴史でもあります。記録に残っている過去最大の出水であったのが昭和10年の大洪水であります。町は水に沈みました。そこで、天神山の切り取りの高さは、その時の出水の水位より高く設定したとされています。それだけ災害に対する備えを重視した旧庁舎は、昭和33年に完成をいたしました。

それから53年。いま天神社は一條神社

境内に移され、市民の安全を守り、無病息災を祈っていますが、天神社に由来するこの地に建つ新庁舎は市民の生活の安全、平和を守る、まさに磐であります。市の防災センターとしての機能を持つとともに、市民の生活や暮らしを守る施策に取り組んでいく本部であります。

また、庁舎は「地域のデパート」でもあります。百貨店にはたくさんの商品がそろっています。いまの時代、最も価値のある商品は情報であります。2階には図書館も入っています。いま四万十市に関する情報が一番集積されているのがこの建物であります。

デパートは多くの皆さんが楽しむところですが、庁舎も市民の共有財産として市民がいつでも集い、楽しめる場であればなりません。駐車場は屋外に100台が入れるように広くとり、開放時間も夜12時まで延長しました。また、会議室も休日などには市民に貸し出しを行います。

街を見下ろす屋根は京都らしく和風に造られています。玄関もデパートらしいレイアウトにこれから工夫をしますし、受付カウンターも置きます。

庁舎落成を契機に、職員は市民全体への奉仕者であることをあらためて自覚し、より質の高い行政サービスと住民福祉の向上に一丸となって取り組んで参りますことをお誓いいたします。

日誌 12月16日〜1月15日

- 12月16日 12月議会議案質疑
- 20日 地域公共交通活性化協議会
保育の公的保障を求める大運動要望受
- 21日 中筋総合老人クラブ高齢者の集い
大川筋中学校生徒との懇談
- 22日 中村JAC要望受
12月議会閉会
- 23日 中村読売ロードレース
シネマ四万十の会上映会
- 24日 幸徳秋水刑死百周年記念事業実行委員会
消防組合議会
- 25日 環境施設組合議会
須崎老人クラブ忘年会
- 27日 大川筋区長会要望受
幡多広域市町村長会
- 28日 本庁、四万十消防署仕事納め式
年末消防特別警戒
成人式(中村、西土佐)
- 1月3日 仕事始め式(本庁、支所)
- 4日 幡多公設地方卸売市場初市式典
中村商工会議所新年互礼会
- 5日 徳島大学医学部訪問(徳島市)
- 6日 日台親善女子ソフトボール大会日本代表下山絵理さん(藤岡小)との懇談
中村青年会議所新年名刺交換会
消防出初式
- 8日 高知県建設業協会中村支部新年安全祈願祭、同新年会
- 9日 学校再編本村地区懇談会
- 12日 県医師確保推進課訪問(高知市)
- 14日 県国保連合会訪問(同)
- 15日 新庁舎落成式、祝賀イベント

市役所新庁舎落成式&祝賀イベント開催!!

1月15日、市役所新庁舎の落成式典と実行委員会による祝賀イベントが盛大に開催されました。会場となった市役所駐車場には大勢の市民の皆さんが足を運ばれて、にぎわいました。

各地区の神輿15基(13神社)が並べられました

神輿展示

本イベントの圧巻は牛鬼と祝い神輿の練り廻し。市役所から飛び出して商店街を練り歩きました。生きているかのような牛鬼の激しい動きと神輿の豪快な練り廻しに観衆は沸き立ちました。



牛鬼



吹奏楽演奏

中村西中学校

市立中村中学校



西土佐半家の牛鬼。駐車場の中を所狭しと駆け回る光景は迫力満点です。



和太鼓演奏

土佐中村一條太鼓



西土佐みのり太鼓

書道パフォーマンス



県立中村中学校・高校書道部による書道パフォーマンス。大きな紙に部員たちが協力して、音楽にあわせて書をしたためます。

物産販売・飲食コーナー

各地域の食品・特産品を販売するコーナーのほか、ヨーヨー釣り、風船などの子どもコーナーなどが設けられました。また、周辺商店街では記念イベントに合わせた出店やキャンペーンなども催されました。



花ポットとつきたての餅のプレゼントには瞬く間に長い行列ができました。

餅投げ・菓子投げ



最後の締めくくりは大人を対象とした餅投げと、子どもたちを対象とした菓子投げです。

お伊勢踊り



五つ鹿踊り



庁舎3階では歴代市長はじめ関係者約90人の出席のもと、記念式典が執り行われました。

《四万十市新庁舎完成記念イベント実行委員会 参加団体》

中村商工会議所、中村青年会議所、観光協会、商店街振興組合連合会、中村地域区長会、西土佐地域区長連絡協議会、連合婦人会、中村商工会議所青年部、中村商工会議所女性会、西土佐商工会、西土佐商工会女性部、西土佐商工会青年部、家庭放送研究会、西土佐連合青年団、建設協会、四万十市

《祝い神輿練り回し 参加神社》

天神社(中村)、不破八幡宮(不破)、星神社(不破)、宇山神社(右山)、日吉神社(岩田)、常栄神社(田黒渡川)、古津賀神社(古津賀)、すわ神社(川登)、住吉神社(下田)、天満宮(上木戸)、鶴神社(奥山路)、熊野神社(大用)、天神社(西土佐江川崎)

中筋、須崎老人クラブと 市長が懇談

中筋総合老人クラブ

12月21日(火)、中筋老人憩いの家(有岡集会所)で行なわれた「クリスマス会の集い」に市長ほか地域づくり支援職員(横瀬地区)ら3名が参加し、懇談をしました。老人クラブからは42人が出席。最初に市長から市の主要課題への取り組み状況を報告。老人クラブの活動への助成措置の拡大、地域公共交通対策(デマンドバス)、古民家を活用した地域活性化対策等について、意見や要望が出されました。昼食をとりながら、一緒にカラオケでの交流も行いました。また、当クラブ陶芸部の皆さんによる力作ぞろいの作品が展示され、鑑賞をさせていただきました。



須崎老人クラブ

12月25日(土)、須崎集会所で開かれた忘年会に市長が出席しました。前半は社会福祉協議会による健康(介護予防)についての学習会、雪の舞う冷たい日でしたが、老人クラブから42人が出席しました。

最初に市長が西土佐対象の主要課題を中心に説明。あったかふれあいセンター事業の継続実施の要望等が出されました。直前の新庁舎見学会でも顔合わせをした方々ばかりでしたので、昼食をばさんで和気あいあいとした懇談会となりました。

市長と語り合う

市長訪問懇談会

市長訪問懇談会は、市長が地域の団体、サークルの活動の場を訪問し、活動の見学や市民の皆さんとじかに語り合い、「対話と協調」の場とするために開催しています。

市長が出かけて行きますので、ご希望があればご連絡ください。

開催方法

- 対象** 市内に在住する人で構成するおむね15人以上の団体
- 日時** 希望をもとに事前調整
- 時間** 所要時間は2時間以内
- 場所** 申込者で確保してください
- 申込方法** 団体の名称、団体の活動概要、代表者氏名・連絡先、希望日時、場所、参加予定人数、懇談のテーマを電話、郵送、持参、FAX、Eメールのいずれかでお申し込みください。

注意事項

- ※単なる要望、苦情などの行政相談や公益性・公益性を損なう内容はご遠慮ください。
- ※市長の公務スケジュール等によりご希望に沿えない場合があります。

問い合わせ・申し込み先

(本庁)企画広報課 広報公聴係
 電話 (34) 18110
 FAX (35) 00007
 Eメール kouhou@city.shimanto.lg.jp

「四万十市ふるさと応援寄附金」(ふるさと納税)のお礼とご報告

左記の皆様からご寄附をいただきました。ご厚志に感謝いたしますとともに、いただいたご寄附につきましては、「四万十市ふるさと応援基金」にいったん積み立ててから、使途に沿った事業に活用させていただきます。
【平成22年1月～12月にご寄附いただいた方】

お名前	お住まいの都道府県	寄付金額	匿名希望	
			合	計 (29名)
芝 久己 様	神奈川県	1万円	19万5千円	24万8千円
稲田 耕治 様	大阪府	1万円		
平野 智子 様	千葉県	5千円		
加用 俊栄 様	奈良県	10万円		
土居百合美 様	愛媛県	5千円		
森本 功一 様	徳島県	15万円		
平田 一郎 様	東京都	5万円		
加島 一男 様	神奈川県	5千円		
梶原 享 様	大阪府	5千円		
岡 利政 様	大阪府	8万円		
夕部 一 様	東京都	5万円		
國見 学 様	大阪府	4万円		
安永 正明 様	福岡県	5千円		
高芝 俊二 様	高知県	1万円		
東京都5名	兵庫県1名			
埼玉県1名	香川県1名			
大阪府4名	愛媛県1名			
京都府1名	福岡県1名			

【寄附金の使途の指定内訳】	
事業の種類	寄附金額
ふるさと環境と景観を守る事業	43万5千円
ふるさとの人を 守り育む事業	19万円
ふるさとの産業を 守り育む事業	0円
ふるさとのイベントを 守り育む事業	0円
ふるさとを災害から 守る事業	5千円
その他市長が必要と認める事業 (市長にお任せ)	185万3千円
合計	248万3千円

平成20年10月～累計450万3千円
 32名(42件)
 多くの方の応援をお待ちしています。

問い合わせ先
 (市)企画広報課 ☎(34)1129

地域づくり支援職員 地区カルテ

先月号に引き続き、市内12地区に配置した地域づくり支援職員が調査した各地区の歴史、人口構造、産業構造、社会生活構造などの現状を報告します。

(★はチーム長、カッコ内は所属)

荒川地区

★遠近 由幸(地球環境課)
梶谷 卓志(農林課)
池田 里恵(東中筋保育所)

荒川地区は、南側に中筋川が流れ、土地の大半が山林で平地の少ない、人口92人の小さな集落です。以前は農業が盛んでほとんどの人が農家だったそうですが、第一次産業の衰退や人口の減少で、現在専業農家は2世帯となり、ほとんどの人が兼業農家が会社などに勤めているそうです。

それにもない、お祭りなどの神事が簡略化される中、安産のお地藏さんを祭って行われる年1回のもち投げは、地区の大切な伝統行事としてしっかりと受け継がれています。

荒川地区での高齢者の生活は、現在のところ家族や地区民の助けで特に問題なく過ごせているようですが、現状について話を聞いた地区民からは、「10年後はどうなるかわからない」と感じているとのこと。

今後は、これからも高齢者が安心して過ごせるよう、地区の状況なども参考にしながら、地区の人々と検討していくことが必要であると感じています。



「お地藏さん」のお祭り

勝間地区

★川村 慎也(生涯学習課)
佐竹 孝一郎(総務課)

勝間地区は、四万十川河口より28kmほど上流に位置しており、右岸沿いに家屋が点在しています。かつて両岸をつないでいた渡し舟にかわり、現在はこの勝間沈下橋が地区のシンボルとなっています。この勝間橋の完成により、増水時を除き安定した通行が可能となりました。戦後、炭焼きや養蚕業が盛んに行われていましたが、現在は兼業農家がほとんどとなっています。

地区運営の中心は50〜60歳代の人で、高齢世代を支えながら、農地の存続や交流人口の増加に尽力しています。しかしながら、地区で行事などを担う世代が少なくなっており、後継者不足が課題となっています。地区内を衰退化させないためにも、旧勝間小学校校舎およびその周辺を活用して、地区外からの交流人口を増やし、また、地区活動の拠点として役立てたいとの希望も多く聞かれます。

今後も地区の人々と意見を集約しながら検討を進めていきたいと考えています。



学童の渡し跡

住次郎地区

★安岡 栄治(税務課)
小栗 史也(地球環境課)

住次郎地区は、市役所から国道439号線を北へ約18kmに位置した中山間集落です。

古くは林業を中心とした一次産業が盛んな地域で、戦後は土木業へ移行する者も見られましたが、現在これらの産業も衰退し、地区外に働きに出るものが多くなっています。

また、一定進んでいた国道439号線の改良工事が財政難によりストップしており、地域では非常時の交通路確保や流入人口の増加への効果を期待して早期整備を望む声が多く聞かれます。

一方では地区のお祭りを復活させるなど、地域の衰退に危機感を持ち、住民が連携して伝統や行事を大切に取る取り組みも行われています。

特に65歳以上で組織されるふれあい談話室「手をつなぐ会」では、グラウンドゴルフや卓球などの健康づくりはもとより、集会所の清掃や花壇づくりなど積極的に取り組んでおり、今後はこれらの活動をベースに、地区全体を巻き込んだ、地域が元気になるための仕組みづくりを進めていきたいと考えています。



ふれあい談話室「手をつなぐ会」

特集 農商工連携で地域活性化!!

農産物などの資源を有効に活用しながら農林水産業者と商工業者がお互いの「強み」「ノウハウ」を持ち寄り、新しい商品開発や販路拡大などを行う「農商工連携」の取り組みが市内で活発化。そして間もなく新しい四万十ブランドが誕生しようとしている。今後、産業振興、地域経済の活性化、雇用の創出など、さまざまな波及効果が期待されるこのプロジェクト。



事業実施者、関係機関、アドバイザーらで商品コンセプトについて協議

推進、支援体制の整備

■プロジェクトチームの設置
市では、平成21年10月に関係5課で組織する「四万十市農商工等連携プロジェクトチーム」を設置。

定期的に会議を開催し、関係機関やアドバイザーを交えて商品企画から販路開拓まで農商工連携に取り組む方への総合的な支援を行っています。

■農商工連携プロジェクト推進事業
平成22年度には農商工連携事業に要する経費に対して支援するため、「農商工連携プロジェクト推進事業」を創設。

本年度は4件について

総合的支援

「栗の生産農家減少に歯止めを」「庭先にあるぶしゅかんを市場に出せないか」「規格外で流通しにくい野菜を利用できないか」。そのためにはまったく新しい価値を生み出すしかない…。

平成22年7月から当該事業を活用し市内の商工業者や生産者団体などが栗、ぶしゅかん、ゆず、有機野菜等を活用した4件の商品開発に乗り出しました。

それぞれの商品開発に設けられた専門の検討チームを拠点に、商品のコンセプトづくりから売上目標、雇用見込みまで、かなり突っ込んだ事業計画を作成し、事業採択となったものから順次、機械等の整備やアドバイザーによるレシピ指導、先進地視察などに取り組んできました。

4件の総事業費は、約3千万円(うち市補助金は約700万円)となる予定です。

新商品が間もなく登場!

栗の渋皮煮、甘露煮など

〔開発者〕(株)しまんと美野里・JA高知はた

かつて西土佐地域の主要品目であった栗の生産は獣害や流通単価の低迷、高齢化などにより最盛期の10分の1にまで落ち込んでいます。

こうした現状を打開しようと、西土佐地域では「四万十栗再生プロジェクト」が展開され、加工品としての栗の可能性について、専門家も交えて協議を重ねた結果、(株)しまんと美野里が中心となり栗を地域内で加工し付加価値を高めて地域外へ売り込もうと、渋皮煮や甘露煮、ペースト、焼き栗の開発に着手しました。

四万十市産の特徴である栗本来の甘みや旨みにこだわり品質管理を徹底するため大型氷感庫、皮むき機などを整備し、差別化の図れる商品の開発に努めています。

2月上旬には商品を完成させ、県外大手の菓子製造業者向けに販売を開始する予定です。

もちろん渋皮煮や甘露煮、焼栗などの一部は地元の皆様にも喜んでもらうと市内での販売も検討しています。



整備した大型氷感庫



間もなく市場に登場する渋皮煮

ぶしゅかんのポン酢、ドレッシング

〔開発者〕チームぶしゅかん(代表(株)四万十屋・マルサ醤油(資)・大川筋地域振興組合)

市内の中山間地の庭先にあたりまえにあるなじみの酢みかん「ぶしゅかん」に着目し、「ぶしゅかんで産業をおこし、高齢者を元気にしたい」と地域住民や企業が立ち上がり「チームぶしゅかん」を結成。

昨年9月に搾汁機や高速ミキサーを整備したあと、出張料理人でオリーブオイルソムリエの称号をもつ小暮剛シェフからレシピの指導を受け、市内で調達できる他の原料と組み合わせ、かけたときに素材そのものの良さを引き出すほん酢やドレッシングの製造に取り組んでいます。

ネーミングやパッケージデザインなどの製作にもとりかかっており2月中旬には商品が完成する予定です。また、併行して大川筋地域の耕作放棄地を解消し、ぶしゅかんの苗木(350本)の新植の準備を行っています。



整備した搾汁機



ドレッシングのレシピ指導

有機野菜等を使用した「かりんとう」

〔開発者〕有限責任事業組合L.L.Pしまんと

環境にやさしい農業のための研究会

規格外の農産物等を活用し、「地元では身近なおやつとしてかつ都心部をターゲットにできるお菓子」というコンセプトのもと、「かりんとう」の製造、販売に着手しました。

昨年11月にデッキオーブン、フライヤーなどを整備するも最低限の機械化にとどめ「手づくり感」にこだわった商品を目指しています。東京中目黒の野菜スウィーツ専門店「パティスリーポタジエ」の監修のもとで、有機野菜などを使用した「かりんとう」のレシピを仕上げ、現在、商品ラベルの作成などの最終段階に差しかかっており、4月から「40010 SHIMANTOU(しまんと)」として、中村駅前アンテナショップ「LIGRI(りぐり)」をはじめ県内外で販売します。



商品パッケージ

ゆずの甘酢ソース

〔開発者〕J.A高知はた・マルバン醤油(株)

激戦のゆず加工品市場で一定のシェアを確保するため商品コンセプトの設計段階から慎重な議論を重ね、昨年11月から試作品の製造に着手しました。市内産醤油特有の甘さとゆずの香り・風味を融合させた商品として、アンケート調査やサンプルテスト等による評価・検証を繰り返しながら研究しています。



ゆずの検討チーム



甘酢ソースのレシピ指導

新商品発表会&試食会のご案内

◆日時 2月25日(金) 13時30分～17時

◆会場

新ロイヤルホテル四万十(中村小姓町)

◆募集人員

100人 ※先着順

◆主な内容

1. 農商工連携事例発表
2. 新商品の試食・試飲
3. 講演

演題…「地域活性化につなげる商品開発と販路開拓」

講師…上野祐子

◆参加料 無料 (株式会社上野流通戦略研究所代表取締役)

◆申し込み方法

下記まで電話でお申し込みください。

農商工連携に取り組む方を募集!

お互いが持っている技術とノウハウをいかにしながら、新たな商品開発、新たなサービス提供などに取り組みたいという中小企業者や農林漁業者を募集しています。

まずは市にご相談ください。

◆事業内容・支援内容

◇商品化に向けた研究段階

〔事業内容〕

先進地視察、アドバイザー招致 など

〔補助率〕10/10以内

◇商品化着手段階

〔事業内容〕

試作品開発、試験販売、ロゴマークデザイン、加工機械等の導入、施設整備

〔補助率〕1/2以内

市県民税・国民健康保険税の申告はお早めに！

申告の受付は2月16日(水)～3月15日(火)までです。

■申告が必要な人

平成23年1月1日現在、市内に居住している人で、次に該当する人は申告が必要です。

1. 営業等、農業、不動産、配当、雑などの所得があった人
2. 給与所得者で次に該当する人
 - (1) 勤務先から給与支払報告書が提出されていない人
 - (2) 給与所得以外の所得(営業等、農業、不動産、配当、雑など)があった人
 - (3) 平成22年の途中で就職、退職した人で年末調整をしていない人
 - (4) 医療費控除などを受けられる人
3. 年金、恩給などの公的年金等の受給者で次に該当する人
 - (1) 公的年金等以外の所得(営業等、農業、不動産、配当、雑など)があった人
 - (2) 社会保険料控除、生命保険料控除、地震保険料控除、医療費控除などを受けられる人
 - (3) 無収入および非課税収入(遺族年金、障害年金など)のみの人で、同一世帯内の人の扶養親族になっていない人

■申告に必要なものなど

申告書 ※申告書が届いてなくても申告はできます。	申告書は1世帯につき1部お届けしていますが、土地建物や株式などを譲渡した場合には『分離課税用』申告書の提出(または確定申告)が必要です。世帯の中で2人以上申告を要する場合は、申告書を送付しますのでご連絡ください。
印鑑	申告書には必ず押印してください。
給与所得者・年金所得者	源泉徴収票か給与支払者の証明書 (給与・公的年金以外に所得がある場合、その所得の支払調書)
事業所得者 ※営業所得 (内職なども含まれます) 農業・漁業所得、不動産所得などがある人	『営業等所得』、『農業所得』、『漁業所得』および『不動産所得』のある人は、適正な所得を算定するため収支内訳書や帳簿書類の提出をお願いします。 また収入のわかるもの、必要経費となる領収などを持参してください。 ※『農業所得』のある人については、次のことにご注意ください。 ○農産物の販売をしていない自家消費のみの人も所得の申告は必要です。 ○米の農業所得標準(1反あたりで所得や経費を計算する方法)は廃止されています。農業所得は、原則収支計算です。 ○農産物を販売された人は『J Aの農産物販売証明書』や『市場の仕切書』、『出荷証明書等』など、販売金額のわかるものがが必要です。 ○必要経費についてはJ A等の発行する『経費明細書』や、『もみすり調整費』のほか、「農業共済掛金」、「農業新聞」、「新規購入の農機具代」などの領収書などをご持参ください。(農業に関して支出したものは必要経費となります) ○平成22年中に納付したトラクター・コンバインなどの軽自動車税の納税額は必要経費となります。 ○『収支内訳書』は独自の様式も可です。
社会保険料控除、生命保険料控除、地震保険料控除を受けるには	健康保険税(料)、介護保険料、国民年金保険料、生命保険料、地震保険料の領収書または※保険料控除証明書 ※国民年金保険料、生命保険料、地震保険料を控除するためには、各保険料の控除証明書の添付が必要ですので、必ず申告書に添付してください。
医療費控除、雑損控除を受けるには	医療費の領収書や損害額を証明できる書類
障害者控除を受けるには	身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳障害者控除対象者認定書など ○障害者控除対象者の認定について 税法上の障害者控除は、通常「身体障害者手帳」などを交付されている人などについて認められていますが、手帳の交付を受けられていない人でも、年齢65歳以上で介護保険の要介護認定(要介護度1～5)を受けられた人は、税の障害者控除の対象となる場合があります。申告時に介護保険被保険者証を提示してください。 なお、所得税の確定申告には、「障害者控除対象者認定書」が必要です。 (障害者控除対象者認定書) 介護保険被保険者証を持参してください。 中村地域 福祉事務所 社会福祉係(市役所 1階) ☎(34) 1120 西土佐地域 福祉事務所分室(支所 保健課) ☎(52) 1132

◀次ページへ続きます

税務課からのお知らせ

■申告が不要な人

次に該当する人は、市民税・県民税の申告は不要です。

1. 所得税の確定申告書(還付申告書を含む)を提出された人
2. 前年中の所得が給与所得のみの人で、勤務先から市へ「給与支払報告書」が提出されている人
3. 前年中の所得が年金・恩給などの公的年金等のみで、医療費控除や社会保険料控除がない人

【問い合わせ先】

※申告が必要な人が申告されませんと、国民健康保険の加入者は、国民健康保険税の『低所得者に対する軽減措置』の適用を受けることができない場合があります。
また、国民年金保険料の免除申請、公営住宅、児童扶養手当、医療費助成、金融機関などへの各種申請等に必要所得(課税)証明の交付ができません。

(本 庁)税務課 市民税係
☎(34) 1112(直通)
☎(34) 1111(内線2102~2106)
(総合支所)総務課 税務係
☎(52) 1111(代表)

■軽自動車・原動機付き自転車の廃車、名義変更の手続きは必ず行ってください!

軽自動車税は、4月1日現在の軽自動車・原動機付き自転車・小型特殊自動車の所有者に、その車の定置場がある市町村で課税されます。4月1日現在に所有していれば、4月2日以降に廃車・譲渡してもその年分の軽自動車税を納めていただくことになります。所有状況に変更があった場合は、速やかに手続きしてください。

- 対象
- ・転出または転入した
 - ・所有者が死亡されたご家族
 - ・車両の盗難にあった
 - ・故障などで、車両を使用しないまま放置しているなど
 - ・車両を譲渡したが、名義を変更していない

車種	届出先	届出に必要なもの	
原動機付自転車 (~125cc) 小型特殊自動車 農耕用車両	(本庁)税務課 市民税係 (総合支所)総務課 税務係	新規登録	・印鑑 ・車体番号(車名)
		廃車	・印鑑 ・ナンバープレート
		名義変更	・新旧所有者の印鑑
		盗難	・印鑑 ・警察への盗難受理番号
二輪小型自動車 (250cc超~)	高知運輸支局 高知市大津乙1879-1 ☎050(5540)2077	廃車	・印鑑 ・検査証(届出済証) ・ナンバープレート ・自賠責保険証
		名義変更	・新旧所有者の印鑑 ・新所有者の住民票(1部 3ヶ月以内) ・検査証(届出済証) ・自賠責保険証
軽二輪 (126cc~250cc) 軽自動車(四輪)	高知県軽自動車協会 高知市長浜3106番3 ☎088(842)4311	住所変更	・住民票(1部 3ヶ月以内) ・印鑑 ・検査証(届出済証) ・自賠責保険証

●問い合わせ先●(本庁)税務課 市民税係 ☎(34) 1112(直通) (総合支所)総務課 税務係 ☎(52) 1111(代表)

■土地、家屋の異動はありませんか

土地、家屋について次のような異動があったときは、お知らせください。ご協力をお願いします。

■土地の地目(宅地、田、畑、山林、原野、雑種地)に変更があった場合

■家屋の新築、増築などで面積の異動があった場合ならびに、取り壊しがあった場合

※固定資産税は、毎年1月1日(「賦課期日」といいます)に土地、家屋、償却資産(これらを総称して「固定資産」といいます)を所有している人がその固定資産の価格をもとに算定されます。

●問い合わせ・連絡先●(本庁)税務課 資産税係 ☎(35)4428 (総合支所)総務課 税務係 ☎(52)1111

確定申告のご案内

所得税の確定申告と納税

- 所得税の確定申告の税務署での申告相談および申告書の受付は、2月16日(水)から3月15日(火)までです。
- 個人事業者の消費税および地方消費税の申告と納税は3月31日(木)までです。
- 平成22年分の贈与税の申告の窓口での相談は、2月1日(火)から3月15日(火)までです。

国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」のご利用を

○インターネットで申告書の作成ができます。(サービス提供開始は1月初旬) 国税庁ホームページ<http://www.nta.go.jp>

国税電子申告・納税システム(e-Tax)のご利用を

○自宅やオフィス、税理士事務所からインターネットを利用して申告・申請・届出などができます。

・e-Tax(国税電子申告・納税システム)の4つのメリット

- ①ホームページからカンタン申告
- ②最高5,000円の税額控除(本控除の適用を1度でも受けた人は受けられません)
- ③添付書類の提出不要
- ④還付金がスピーディー

【注】e-Taxご利用にあたっては、住基カード(電子証明書付)およびICカードリーダーライタの準備が必要です。

詳しくは、e-Taxホームページ(<http://www.e-tax.nta.go.jp>)まで

問い合わせ・相談窓口のご利用を

○タックスアンサー(税に関するインターネット上の相談)は国税庁ホームページまたは、下記のアドレスからご利用ください。

パソコンから <http://www.nta.go.jp/taxanswer> 携帯電話から <http://www.nta.go.jp/taxanswer/phone>

○中村税務署(中村新町4-4) ☎(35)2135 ※電話による一般的なご相談は、電話相談センターで承ります。

ま ち の 話 題

第6回 四万十市成人式

1/3月

1月3日(月)に四万十市成人式が中村、西土佐両地域で行われました。

中村地域

15時からの開会に先駆けて、市立文化センターに晴れ着姿に身を飾った新成人の皆さんが大勢集まり、仲間うちで談笑したり、記念撮影をして盛り上がっていました。

式典には男性143人、女性144人のあわせて287人の新成人が出席し、始めに、新成人の皆さんが生まれた年の広報誌の記事や、その当時の世界の主な出来事が映像で紹介されました。そして広報誌の「お誕生日おめでとう」の記事が次々と映し出されるたびに、自分の名前を見つけたのか、会場のおちこちから歓声が沸きましました。

続いて12月26日にトンボ公園で行われた植樹式の模様が流れた後、某大河ドラマのテーマ曲に合わせて、新成人の方の卒業アルバム写真が紹介されると、会場が一気にヒートアップしました。

市長より「四万十市として新しい歴史を踏み出す節目の年に成人を迎えられた皆さんは、市の代表選手としてがんばってほしい」とメッセージが贈られたあと、新成人を代表して島村航平さんから「新成人の1人であることを自覚し、おのおのが責任をとった行動をとりたい」と謝辞が述べられました。

閉会し、記念撮影が行われた後も、ロビーや会場の外では、新成人の皆さんの談笑は尽きないようでした。

西土佐地域

西土佐ふれあいホールを会場に、対象者39人のうち31人の新成人を迎えて盛大に開催されました。

式典では、最初に新成人一人ひとりが自己紹介として近況報告のほか将来の夢や就職先のPRをしてくれました。

その後、中学校時代の恩師からの当時を振り返った心温まる祝辞や、ご家族代表による激励の言葉などが新成人に送られた後、新成人代表の高屋由美さんが、「これまで育てていただいた家族や地域の皆さんに感謝し、立派な社会人となって地域に恩返しができるように頑張りたい」と素晴らしい決意表明をしていただきました。

式典の最後には新成人たちの幼少時代からの写真や中学校時代のビデオを編集した記念ビデオが上映され、新成人だけでなく観覧席からも笑いや当時は懐かしむ歓声がおこりました。

午後には、青年団の進行によるゲーム大会が行われ、久しぶりに集まった同級生どうして力を合わせて楽しい時間を過ごしました。

日台女子ソフトボール大会に
下山絵理さん出場

昨年の12月23日から26日にかけて台湾台北市で行われた、第3回日台女子親善ソフトボール大会に日本代表として、本市から下山絵理さん(蔵岡小6年)が、宿毛市の岡田美華さん(松田小6年)と共に参加しました。二人は10月に広島県で開催された西日本選手権大会において県代表チームのバッテリーとして出場し、そこでの優秀選手として今大会に選抜されました。

大会では日本2チームと台湾4チームとがあわせて8試合を行い、日本チームは見事7勝1引き分けと善戦しました。

下山さんは1月7日(金)に、今回の試合について市長に報告しました。大会で共に戦ったチームの人たちとはすぐに仲良くなり、また会えたらいいねと年賀状をかわす仲間になったとのことです。

下山さんのこれからの活躍に目が離せません。



全日本チームのユニホーム姿の下山さん

美しい川をいつまでも...

東山ボーイズ清掃活動

1月10日(月)、高知県小学生野球連盟幡多支部東山ボーイズの選手とその保護者が後川左岸河川敷の清掃活動をしました。

これは中村河川国道事務所による「マイリバー四万十(Together)」という事業の一環で、美しい四万十川を地域の人々の手で守っていくことを目的としたボランティア清掃活動です。

東山ボーイズも平成18年度よりこの活動に参加し、年数回、定期的に担当区域である佐岡橋から後川橋までの、後川左岸約1.4kmの清掃・美化活動を行っています。

美しい川をいつまでも守っていききたいものです。



捨てられたタイヤ見〜つけ

1/10月

第42回 読売中村ロードレース

12/23木

このレースは、仲間づくりとスポーツを楽しむことにより、住民の体力向上と健康管理を目的に昭和44年から開催しています。

今年も愛媛県や高知市、須崎市などから299人の申し込みがあり、第18回全国中学校駅伝大会(12月19日開催)女子の部に出場した県立中村中学校の選手を含む245人が、安並運動公園をスタートし、3km、5km、10kmの距離で健脚を競い合いました。

当日の朝10時のスタート時には、気温が12.7℃と前年より6℃ほど高い条件でしたが、暖かい日差しの中、ランナーは元氣よくスタートしました。

今年の大会は、これまでになく好記録のラッシュとなり、小学女子の部では初めて11分を切る10分52秒の大会新記録が生まれ、そのほかでも中学女子1年の部と高校女子・一般女子の部で大会新記録が生まれました。

【入賞者(敬称略)】

種目	1位	2位	3位
小学男子の部(3km)	武山 弘周	谷岡 宰宜	下本 誠矢
小学女子の部(3km)	宮川 成美	池本有加里	西松 美樹
中学男子1年の部(3km)	小橋 優太	矢野 雄大	伊与田 祥
中学女子1年の部(3km)	山本 杏奈	山本 紗羅	田中 麻由
中学男子2・3年の部(3km)	佐々倉一与	浅利宗一郎	山口 真
中学女子2・3年の部(3km)	細木菜々恵	武内 祥	酒井 愛莉
壮年の部(5km)	宮地 敏行	岩波 道信	今城 紀夫
高校女子・一般女子の部(5km)	池本 愛	森 小鈴	吉田 らん
高校男子の部(10km)	山口 光明	畑中 勇輝	松岡 玲
一般男子の部(10km)	田中 智也	中平 伸幸	打井 健太

【敢闘賞(敬称略)】

小学女子の部	宮川 成美	大会新記録
中学女子1年の部	山本 杏奈	大会新記録
中学女子1年の部	山本 紗羅	大会新記録
高校女子・一般女子の部	池本 愛	大会新記録



新春はしりぞめ

1/3月

毎年恒例、中村地域の体育始め「新春はしりぞめ」を1月3日に行いました。

このはしりぞめは、年末年始の運動不足を解消し、心地よい汗を思いっきり流して、今年1年間スポーツを通じて元気に過ごすことを目的として開催しています。

年末からの寒さも緩んだ穏やかな気候のもと、409人の参加者は元気に中村小学校をスタートし、約1200mを走りきりました。走った後は、お楽しみ抽選会を行い、賞品が当たった参加者は、寒さも疲れも忘れて大変うれしそうでした。



第18回 四万十カップ 少年サッカー大会

1/8・9日

1月8日(土)・9日(日)、第18回四万十カップ少年サッカー大会が安並運動公園ほかで開催され、愛媛県西予市や宇和島市、高知市などから16チーム200人が参加し、白熱したゲームが2日間に渡って行われました。

この大会はサッカーを通じて少年たちが友情を深め合い、健康増進と技術の向上を目的とし、初日は、暖かい日差しの中で予選リーグ24試合が行われ、2日目は、トーナメント19試合が行われました。

2日間とも、全員がひとつのボールを追いかけて、ゴールを目指した熱戦が繰り広げられました。

【成績】

優勝 FC一宮東(高知市)
準優勝 大津少年サッカースクール (高知市)

第3位 大方FC(黒潮町)
第2部優勝 鬼北チグリーニョFC (鬼北町)

野並聖志郎賞 Jonan Jr.F.C (宇和島市)



第21回 スポーツ少年団 つなひき大会

1/10月

1月10日(月)、第21回四万十市スポーツ少年団つなひき大会が安並スポーツセンターで開催されました。

この大会は、各団体同士が異種目交流を行い、特定の種目に限定されないしなやかな心と体を作り、友達の和を広げることを目的としています。

この日は、各団体から11チーム86人が参加し、選手6人が力を合わせて、全力で綱を引き合っていました。互角の勝負になると、選手だけでなく、チームメイトや保護者の応援にも力が入り、勝負に一喜一憂するなど、たいへん盛り上がりました。

【成績】

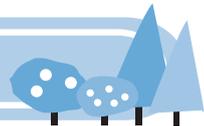
優勝 中村柔道スポーツ少年団A
準優勝 東山ボイスA

第3位 中村スポーツ少年団A





市教香だより



大川筋中学校

自然体験学習

10月29日(土)



寒い！でも、元気いっぱい

このように、生徒会を中心として毎年行っている学校行事です。自然の良さや大切さを肌で感じつつ、協力して取り組むことや仲間の必要性を学んでいます。笑顔いっぱい元気な大川筋中学校です。

全校生徒15名の小規模校の大川筋中学校、毎年恒例の「自然体験学習」を10月29日に実施しました。この学習の目的は、四万十川での体験を通して、自然を感じ取り、身近な環境について考えることと、学年間の垣根を越えて、縦割り班を作り、班の仲間と共に計画を立て協力することの大切さを学ぶことです。
自然の中で料理をするのはとてつもなく大変だということや毎年実感しています。それは、失敗が多いからです。毎年変わった料理を作る班がありますが、今年はバームクーヘンに挑戦した班がありました。食事が終わると班別対抗のレクリエーション。各班がテーマを決めて作り上げた自然アート作品なんともいえぬような芸術作品となりました。



おいしそう！どれが多いかな？

川登小学校

”万智さんの読み聞かせ“

川登小学校は、現在、全校児童数が28名です。少ない人数を生かして、計算やガイド学習、一人学習、作文などに力を入れています。子供たちは外遊びが好きで、冬場はサッカーや縄跳びなどをして元気に飛び回っています。
そんな子供たちを支えてくださるのが、保護者や地域の皆さまです。その一例を紹介します。
川登にお住まいの岡本万智さんが、週二回、子供たちに絵本の読み聞かせをしてくださっています。(川登小では、みんなが”万智さんの読み聞かせ“と呼んでいます)
低・中・高学年の順にやるので、それぞれ(自分たちの)番が回って来るのは3週間に一度。子供たちは、心をわくわくさせてこの日を待ちます。わずか15分程度の時間ですが、さわやかな朝のスタートの大切な時間となります。読んでいただいた後、子供たちは必ず感想発表をして、お礼を言うことにしています。
万智さんが読み聞かせをしてくださるようになって9年になります。今では、この”万智さんの読み聞かせ“は、本校には無くてはならないものとなっております。
おかげさまで、子供たちの読書意欲が高まり読書量も増えました。大人気の万智さんですが、休みの日にはよく、子供たちがご自宅にまでお邪魔に上がるとか…。読書祭りにはご招待をして、児童から感謝状を贈呈させていただきました。



図書委員会より感謝状の贈呈



話を聞いた後の感想発表

西土佐中学校

デートDVってなに

12月2日(土)



役を演じながら学びました。また周囲の友人などに問題が起ったときに対処ができるように考えられました。

西土佐中学校全校生徒を対象に、「デートDV学習会」が開催されました。この学習会は四万十人権擁護委員協議会の皆さんを講師に招き、DV(ドメスティック・バイオレンス)家庭内暴力とはどういうものなのか、デートDVとは何なのかといったことを学習しました。
最初に、デートDVの現状やDVが起こる心理的な原因などを、実際に起こった事件のデータなどから見た分析を元に学習しました。そして、生徒自身が用意されたデートDVがテーマの詩の朗読や、ロールプレイ(役割演技)を行い、その内容について数人ごとのグループで話し合い発表をしました。特にロールプレイではDVをする立場・される立場になって問題点を考えることで、将来自分がDVの当事者



全員真剣に聞いています

市教香だより

(市)教育委員会
西土佐事務所

☎(34)1136

FAX(34)4271

E-mail: school@city.shimanto.lg.jp

☎(52)1110

FAX(52)1446

E-mail: n-school@city.shimanto.lg.jp

ご質問・ご意見をお寄せください

大宮小学校 休校式

大宮小学校は、ここ数年來の児童数の減少により休校することになりました。
この歴史ある学校の休校を惜しむとともに、新たな出発の場として休校式を行いますので、出身者の方々ははじめ多くの皆さまのご参加をお願いいたします。

- 日 時 3月6日(日)
- 場 所 大宮小学校
- 内 容 13時30分～受付
14時～開会
17時～懇親会
- 会 費 1人につき30000円
- 参加申込方法 電話またはFAXにて2月25日(金)までにお申し込みください。
- 問い合わせ・申し込み先 大宮小学校(宮川佳史)
☎/FAX(53)2305
- 主 催 大宮小学校休校準備委員会

平成23年度 中村幼稚園園児募集

本園は、教育方針を「心身ともに健康で豊かな心学ぶ態度を育てる」とし、遊びと学びを中心に活発に取り組んでいます。
満3歳になると入園ができ、スクールバスや給食もあります。
また、幼稚園就園奨励補助金制度があります。

授業料
満3歳…230000円
4、5歳…225000円
入園金…400000円



☎ 中村幼稚園 ☎(34)7511

市立小学校(中村地域)の給食 食材納入希望業者募集

市立学校給食センター「スクールミールひがしやま」および「スクールミールなかむらみなみ」で使用する食材について、納入を希望される業者を左記のとおり募集します。希望者は募集要領を配付しますので、左記までお問い合わせください。

- 申込条件 別途募集要領に記載
- 受付期間 2月9日(水)～3月2日(水)
8時30分～17時15分(土、日、祝祭日を除く)
- 問い合わせ・受付先 市立学校給食センター
スクールミールなかむらみなみ
(不破上町1949-1)
☎(35)1330 FAX(35)1335

平成23年度市立学校体育施設 上半期利用申込受付

(市)教育委員会では、地域におけるスポーツ活動の普及を目的とした、市内小中学校体育施設(中村地域)の夜間開放を行っています。利用を希望される団体は、所定の申請書などの提出をお願いします。

- 利用期間 平成23年4月～9月
- 受付期間 2月1日(火)～21日(月)
8時30分～17時15分(土・日・祝日を除く)
- 開放施設 体育館、武道場、運動場
- ※開放できる学校、曜日、時間帯などについては、お問い合わせください。

- 問い合わせ・申し込み先 (市)教育委員会 社会体育課 ☎(34)2071

四万十シルバー教室閉級式 作品展と舞台発表会

四万十シルバー教室は、60歳以上の方の生きがいづくりと社会参加・ボランティア活動の技術習得を目指し、延べ400人の受講生が11講座に在籍して学習に励んできました。

閉級式と記念講演、あわせてこの1年間の学習成果を、舞台発表と作品展により行います。皆さんをお誘い合わせのうえお気軽にお越しください。

- 閉級式／舞台発表会 日 時 3月3日(木)
- 10時～ 閉級式行事
- 10時30分～ 記念講演
演題「いのちを輝かせたい」
講師：森本悦夫(宿毛高等学校教諭)
- 12時～ 昼食
- 13時～ ステージ発表(各講座20分間)
大正琴、謡曲、民踊、楽しい踊り、詩吟、編み物、ダンス
- 15時30分～ 終了予定
- 場 所 市立中央公民館 2階 大ホール

- 作品展 期 間 3月1日(火)～3日(木)
- 9時～17時(最終日は15時30分まで)
- 場 所 市立中央公民館
生け花、書道(1階 展示ホール)
編み物、家庭園芸、水彩画(1階 大会議室)
- ※生け花は3月2日(水)から展示します。

※駐車場が狭いため、お車でのご来場は乗り合わせをお願いします。

- 問い合わせ先 (市)教育委員会 生涯学習課 ☎(34)7311



1年に1度は検診を
～健康は自分で～

保健カレンダー

2

- 中村地域
- 西土佐地域

月日	事業名	該当地区	時間	場所
2月13日(日)	妊婦教室		13:30～15:30	健康管理センター
2月14日(月)	健康相談		13:30～15:00	健康管理センター
	大腸がん検診容器配付		個別通知	津賀～大宮～下家地方面
2月15日(火)	妊婦教室		13:30～15:30	健康管理センター
	大腸がん検診容器配付		個別通知	中家地～奈路～津野川方面
2月16日(水)	乳児健診		12:50～13:30	健康管理センター
	献血		13:00～16:30	サニーマート四万十店
2月17日(木)	医師による子育て相談【要予約】		9:00～12:00 13:00～17:00	四万十市役所
	献血		9:00～11:30	中村警察署
	献血		13:00～16:30	四万十市役所
	献血		9:00～12:30	幡多総合庁舎
2月18日(金)	3歳児健診		12:50～13:30	健康管理センター
	健康の集い		13:30～	奥屋内下集会所
2月21日(月)	乳がん検診(未受診者対象)	東中筋、中筋、下田	13:30～16:00	市立文化センター
	大腸がん検診容器配付		個別通知	藤ノ川～用井～江川方面
2月22日(火)	乳がん検診(未受診者対象)	中村、東山、具同	9:00～11:30 13:30～16:00	市立文化センター
	大腸がん検診容器配付		個別通知	奥屋内～口屋内～岩間方面
2月23日(水)	乳がん検診(未受診者対象)	蕨岡、後川、大川筋、富山	9:00～11:30	市立文化センター
	ママ&チルドレン		10:00～11:30	子育て支援センター
	健康の集い		13:30～	津野川集会所
2月25日(金)	健康の集い(食事会セット)		11:00～	下家地集会所
3月2日(水)	乳児健診		12:50～13:30	健康管理センター
3月3日(木)	健康の集い(食事会セット)		11:00～	西ヶ方集会所
	地区学習会(健康相談セット)		19:00～	宮地集会所
3月4日(金)	1歳9カ月児健診		12:50～13:30	健康管理センター
3月8日(火)	乳幼児(赤ちゃん)相談		9:30～11:00	健康管理センター
	ママタッチ教室		9:30～11:00	健康管理センター

※2月12日までの計画については、広報四万十1月号に掲載しています。

● 問い合わせ先 ● (本庁) 保健介護課 ☎(34)1115 (総合支所) 保健課 ☎(52)1132



ジェネリック医薬品を使用した場合の医療費負担額の差額通知

国民健康保険に加入している40歳以上の被保険者のうち、ジェネリック医薬品(後発医薬品)に切り替えた場合に薬代の自己負担額が一定軽減されると見込まれる人に対し、その差額などを通知するサービスを3月から開始します。

ジェネリック医薬品とは、新薬(先発医薬品)の特許が切れた後に販売される医薬品で、新薬と同等の有効成分、効能・効果を持っています。ジェネリック医薬品は新薬に比べて開発費を大幅に抑えることができることから、平均的に新薬より低価格となっており、切り替えることで薬代の負担が軽減されることがあります。ただし、治療内容によっては新薬での治療を必要とする場合や、ジェネリック医薬品がない場合もあります。

ジェネリック医薬品の使用を希望する場合は、主治医や薬剤師にご相談ください。また、主治医や薬剤師にその意思を伝える「ジェネリック医薬品希望カード」をご利用いただくと便利です。(希望カードは保険証と一緒に送付しています)

※差額通知を希望されない場合は、お手数ですが、2月21日(月)までに左記の連絡先へご連絡をお願いいたします。



● 問い合わせ・連絡先 ●

(本庁) 保健介護課 国保係

☎(34)1114

(総合支所) 住民課 住民国保係

☎(52)1111



平成23年度の各種検診(健診)の受付を行います

平成23年度各種検診(健診)の申込書を広報四万十二月号と一緒に配付します。申込書をよく読んでいただき、受診希望者は申込書に必要事項を記入して2月28日(月)までに提出してください

〔各種検診(健診)の内容および料金など〕

検診(健診)名	対象者	検査方法(内容)	料金(対象外者)	備考
特定健康診査注1 (生活習慣病健診)	40歳～74歳までの国民 健康保険加入者	身体計測・検尿・血圧測定問 診・診察・血液検査・(貧血検 査・心電図、眼底検査)など	集団13000円 個別23000円	65歳以上の人は集団 個別健診とも無料
健康診査注2 (生活習慣病健診)	後期高齢者医療加入者お よび生活保護受給者など	※()は医師の判断で実施	無料※対象となる 40歳～64歳までの 外国人13000円	生活保護受給者など は集団健診で実施
前立腺がん検診	50～79歳の男性	血液検査	4000円(23000円)	上記の生活習慣病健 診実施日に行います
肺がん検診	40～64歳の男女	胸部エックス線撮影	1000円(7000円)	
胸部レントゲン検診	65歳以上の男女	胸部エックス線撮影	無料	申し込み不要注3
胃がん検診	40歳以上の男女	バリウムを飲んで エックス線撮影	9000円(45000円)	
大腸がん検診	40歳以上の男女	便潜血反応検査	3000円(16000円)	
子宮がん検診	20歳以上の女性	子宮頸部の細胞診検査	6000円(30000円)	

注1:市では国民健康保険の加入者(40～74歳を対象に実施します。

対象者(平成23年4月1日から継続して国保資格のある人)には、特定健診の案内を通知します。(申込不要)

※国保へ途中加入する人は申し込みが必要ですが、生活習慣病で治療中の人は受診できません。

注2:対象者は申し込みが必要ですが、生活習慣病で治療中の人は受診できません。

(健診該当者は、各種がん検診申込書の裏面に必要事項を記入してください)

注3:胸部レントゲン検診の通知を止めている人で、検診を希望される人はご連絡ください。

- ・乳がん検診については、隔年実施のため平成23年度は検診を行いません。(女性特有のがん検診事業の対象者を除く)
- ・がん検診については希望者全員有料となります。(生活保護受給世帯の人が申し出た場合と女性特有のがん検診の対象者は無料)
- ・上記のがん検診を実施している職場にお勤めの人は受診できません。
- ・検診対象者は市内に住民票がある人で、平成24年3月31日時点の満年齢を基準とします。
- ・年間の検診(健診)日程は4月に全戸へ配布します。さらに日時、場所などは実施日の約2週間前に申込者へ通知します。
- ・申し込みは原則として申込書(持参、郵送)により受け付けますが、やむを得ない事情などがある場合は電話での申し込みも受け付けます。

● 問い合わせ先 ● (本庁)保健介護課 ☎(34)1115 (総合支所)保健課 ☎(52)1132



身体障害者(車いす 使用者)健康診査

市では、日常生活において常時車いすを使用している在宅の身体障害者を対象に、健康診査を実施しています。これは長時間の車いすの使用により発生しやすい褥瘡、骨の変形、膀胱機能障害などの二次障害を予防することを目的とするもので、実施医療機関は市民病院です。健診費用は無料です。希望される人は期日までに申し込みください。

■健診内容

問診、身体計測、理学的検査、血圧測定、検尿、血液化学検査、肝機能検査、腎機能検査

(心電図、眼底、貧血の検査などは必要に応じて実施)

■実施日

2月下旬以降(予定)

■申込期間

2月7日(月)～18日(金)

● 問い合わせ・申し込み先 ●

(本 庁)福祉事務所 社会福祉係 ☎(34)1120
(総合支所)福祉事務所分室(保健課内) ☎(52)1132



子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンが無料で接種できるようになりました

このワクチンは、予防接種法に定められた定期接種ではなく、接種対象者の保護者の希望により受けていただく任意接種です。接種を希望する人は、かかりつけ医と相談のうえ、委託医療機関で個別に接種を受けていただくようお知らせします。

無料で接種できる対象者

子宮頸がん予防ワクチン	ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチン
<ul style="list-style-type: none"> 平成22年度に中学1年生 平成23年度に中学1年生相当年齢の女子 高校3年生相当年齢の女子 平成23年度に中学1年生相当年齢の女子 <p>(23年4月から対象：23年4月に通知します)</p>	<p>接種日時点で生後2ヶ月～5歳未満(誕生日の前々日まで)の乳幼児</p> <p>※23年1月生以降の方には順次通知します</p>

無料で接種できる期間

平成23年1月1日～平成24年3月31日(委託医療機関の休診日は除く)

◆平成22年度に高校1年相当年齢で子宮頸がん予防ワクチン接種を希望する人へ
平成22年度中に1回も接種をせずに平成23年4月1日以降に県外へ転出した場合は助成の対象となりませんが、平成22年度中に少なくとも1回の接種を受けておけば県外へ転出した場合も助成の対象となります。

◆平成22年度に高校3年相当年齢で子宮頸がん予防ワクチン接種を希望する人へ
3回目の接種は卒業後になりますので、1回目をできるだけ早めに接種し、夏休みやお盆などの帰省時に市内医療機関において接種することも可能です。また、3回の接種は同一医療機関でするのが望ましいとされていますが、卒業後、県外医療機関で接種を希望する時にも対象となりますので、左記までご連絡ください。

◆ヒブ・肺炎球菌ワクチン接種の保護者の同伴について
予防接種を受けるには、原則、保護者の同伴が必要ですが、やむを得ない理由で保護者が同伴できない場合は、保護者の委任状が必要です。
すでに個別通知を受け取られている人で委任状が必要な場合は、左記までご連絡ください。

市外へ転出される人へ

子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン対象者で接種費用の助成を希望する人は市外へ転出後も対象になる場合がありますので転出予定の人は左記までご連絡ください。

問い合わせ先

(本庁)保健介護課 ☎(34)1115 (総合支所)保健課 ☎(52)1132



子どもの医療講演会 子どもが急に病気になるたとき こんな場合はどうするの？

お子さんが、夜間、急に元気がなくなりぐったりして慌てたことはありませんか？

発熱や嘔吐など、よくある症状について、家庭での対応方法をわかりやすくお話しします。

現在子育て中の人、興味のある人、どなたでも自由にご参加ください。

日時 2月24日(木)

10時～11時30分

場所 健康管理センター

(市立市民病院敷地内)

講師 白石泰資

(高知県立幡多けんみん病院小児科部長)

内容

- ・病気になるた時の家庭での対応について
 - ・じょうずな病院のかかり方について
- 参加費 無料

問い合わせ先

幡多福祉保健所健康障害課
育児サークル「ママ&チルドレン」
☎(34)5120
☎(34)3404



アジア諸国における 口蹄疫や鳥インフルエンザの 侵入防止対策について

23年1月現在、中国、韓国などのアジア諸国では、家畜の悪性伝染病である口蹄疫や鳥インフルエンザが発生しています。

韓国で続発中の口蹄疫につきましては、昨年末の状況と比べましても感染地域が拡大し、わが国への侵入リスクも高まっていることから、海外では、家畜を飼育している農場などへの立ち入りは極力避けるようにしてください。

やむを得ず海外で農場などの畜産関係施設へ立ち入ったり、家畜に接触した方やゴルフシューズなど土の付着した靴などをお持ちの方は、病原体が人や物に付着しているおそれがありますので、帰国時に到着した空・海港において動物検疫所のカウンターにお立ち寄りください。

問い合わせ先

(市)農林課
☎(34)1117

介護保険だより

認知症サポーター100万人キャラバン —— どんどん広げよう 認知症サポーターの輪!! ——

「認知症サポーター100万人キャラバン」とは、認知症の人と家族への応援者である認知症サポーターを全国で100万人養成し、認知症になっても安心して暮らせるまちを目指していく活動です。

■認知症サポーターって何をやるの？

認知症サポーターとは、なにか「特別なことをする人ではありません。認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人や家族を温かい目で見守っていくことができる、認知症の人への「応援者」です。

■認知症サポーター養成講座ってなに？

市では、保健介護課を窓口として、認知症サポーターを養成する「認知症サポーター養成講座」を行っています。
認知症サポーター養成講座では、認知症についての所定の研修を受けた「認知症キャラバンメイト」(市内の介護職員や看護師、家族の会など)が講師役となつて、認知症を理解するための講座を行っています。

この講座を受けた人には全員に認知症サポーターの証であるオレンジリングをお渡ししています。

■このシールのあるお店をチェック！

認知症サポーター養成講座を受けていた店舗や企業には、同意をいただいたうえで、漫画「ヘルプマン」の作者である、くさか里樹さんがデザインしたステッカーが貼られています。

認知症の人に対して、温かく優しい接客を行っていただけ目印です。店舗や企業に限らず個人や少数の仲間うちでも、興味のある人はご連絡ください。

問い合わせ先

(市)地域包括支援センター
(市役所本庁1階 保健介護課内)
☎(34)0170



認知症サポーターの証
オレンジリング!!

介護予防リーダー養成講座

介護予防とは、いつまでも元気で自分らしく、いきいきと暮らしていくための手段です。自分の身体の機能に合わせて運動することが大切です。

筋力アップ体操・かみかみ百歳体操をしてみませんか？

講座を修了した人には地域で筋力アップ体操・かみかみ百歳体操を普及するサポーターとして活躍していただきます。

筋力アップ体操とは？

おもい(その人に応じた重さ)を使って筋力を鍛えます。

筋力がつき、身体が軽くなり、動くことが楽になるとともに転倒しにくい身体になります。また、骨折して寝たきりになるのを防ぎます。

かみかみ百歳体操とは？

食べる力や飲み込む力をつけるための体操で、イスに座って口の周りや舌を動かします。

だ液がよく出るようになり、口の中が清潔に保たれ、食べることや飲み込むことが楽になります。また、口の周りに力がつくので、食べこぼしやむせることが改善されます。

内場日 3月11日(金) 13時～16時
場所 市立健康管理センター(市民病院内)
内容 介護予防について
体力測定・筋力アップ体操(実技)

講師 口腔機能向上の講話・かみかみ百歳体操
幡多福祉保健所理学療法士・歯科衛生士、
四万十市保健師

受付時間 13時～
※事前に申し込みをしてください。

問い合わせ・申し込み先

(本庁)保健介護課 保健衛生係
☎(34)1115

がん相談センターこうち 出張相談

がんに関する悩みや、不安などの出張相談を無料で行います。相談者や内容などの秘密は厳守しますので、お気軽にご相談ください。

● 問い合わせ・申し込み先 ●
がん相談センターこうち
(こうち男女共同参画センターソール内)
☎088(854)8762

■日 時 2月10日(木) 9時～17時30分
■場 所 高知県幡多総合庁舎 2階 会議室
■相談委員 4人(3日前までに要予約)

四万十市連合婦人大会

社会環境がめまぐるしく変化する中で、男女が共に支えあい、健康で明るく住みよい家庭・地域づくりを目的として「四万十市連合婦人大会」を開催します。

日時 2月20日(日) 10時～15時
場所 市立中央公民館 2階 大ホール
内容

- ・ 開会行事 10時20分～11時
- ・ 講演 11時～12時

演題 「笑顔で築こう 人との絆」
講師 間六口

- ・ 研修 13時～14時
- 講師 長岡 たか代
(ポテイトーク協会)

※軽い運動のできる服装でお願いします
・ レクレーション 14時～14時50分

・ 閉会 14時50分～15時
主催 四万十市連合婦人会
後援 四万十市、四万十市教育委員会

■問い合わせ先

(市)人権啓発課 ☎(35)1035

第3回

働く婦人の家まつり

働く婦人の家では、施設を利用し活動している諸団体が学習成果の発表および利用者相互の交流・親睦を図ると共に、働く婦人の家について多くの人に知っていただくため「働く婦人の家まつり」を開催します。お誘い合わせのうえご来場ください。

◎記念講演

日時 3月6日(日) 10時～11時30分
場所 市立中央公民館 2階 大ホール
講師 山中千枝子

演題 「千斗枝グローバル教育研究所」
「へいせい女大学だから箱」

◎作品展

日時 3月5日(土) 10時～17時
6日(日) 9時～16時

場所 働く婦人の家
展示 働く婦人の家利用諸団体の作品
(パッチワーク、絵手紙、洋裁、川柳、書道、生け花 など)

◎舞台部門合同発表会

日時 3月6日(日) 13時～16時
場所 市中央公民館 2階 大ホール
内容 働く婦人の家利用諸団体
(踊り、詩吟、日舞、歌、体操、大正琴、フラダンス)

◆主催

働く婦人の家まつり実行委員会
(働く婦人の家利用団体、働く婦人の家運営委員会、四万十市)

■問い合わせ先

働く婦人の家まつり実行委員会
(市)人権啓発課 ☎(35)1035

歴史の窓

高森山は、市街地の西にそびえる標高三三六メートルの山です。山麓のトンボ自然公園からハイキングコースが通じていて、大人から子どもまで手軽に登ることができます。ハイキングコースは、往年の参道と造林のための作業道をつなぎ合わせるようにできていて、山道沿いには四力所に石造りの祠と二基のちようず鉢が残されています。特に山頂の祠は高さが二メートルほどもある立派なもので、祠の側面には、先達、石工人の名前や建立年月、山麓の具同村、入田村、楠島村、佐田村などの文字が刻まれています。建立は明治二十一年子九月吉日、西暦では一八八八年、今から一、二三年前、大日本帝国憲法が公布された年の前年に当たります。

高森山

四万十市は、中村宿毛道路の開通、新庁舎の落成、各所のできる住宅団地など、変ほうを続けています。そんな四万十市を高森山は、見守り続けているのです。

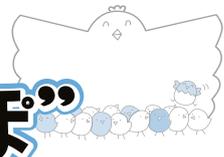
祠の横にはサカキの大木があつて、おそらく神事に使われたものと推察されます。かつては山麓の四か村が山頂に集まつて、盛大な祀り事が行われていたことをしのばせます。祠は石錘信仰縁のもので、高森山は中村の町や四万十川流域において、神聖な山としてあがめられていたのです。

近年、里山の荒廃が問題になっていますが、高森山は大部分が二次林(伐採など人的行為が



高森山からの展望

四万十市地域子育て支援センター “ぽっぽ”



親子ふれあい活動 1・2・3歳児対象

おひなさま製作 ①②③

かわいいおひなさまを作るヨ。ひな祭りにはみんなで楽しく過ごしましょう！！

時 ①2月14日(月)、②15日(火)、③17日(木)
9:30～11:30

場 子育て支援センター

ぽっぽで遊ぼう ①②③

暖かい日差しの中、春を感じながらぽっぽのお庭でお友達といっばい遊ぼう！おやつタイムもあるヨ。おやつを持って参加してね。

時 ①3月7日(月)、②8日(火)、③10日(木)
9:30～11:30

場 子育て支援センター



その他の活動

ぴよちゃんクラブ①②

〔おひなさま製作〕
かわいいおひなさまを作るヨ。ひな祭りにはみんなで楽しく過ごしましょう！！

時 ①2月21日(月)、②22日(火) 9:30～11:30

場 子育て支援センター

〔ぽっぽで遊ぼう〕

暖かい日差しの中、春を感じながらぽっぽのお庭でみんなでゆったり遊みましょう！

時 ①②3月11日(金) 9:30～11:30

場 子育て支援センター

お誕生会

2月生まれのお友達のお誕生日をみんなでお祝いしようね♪

時 〔1、2、3歳児〕 } 2月25日(金) 9:30～11:30
〔ぴよちゃんクラブ〕

場 子育て支援センター

ひなまつり

桃の節句をみんなでお祝いしようね！

時 〔1、2、3歳児〕 } 3月3日(木) 9:30～11:30
〔ぴよちゃんクラブ〕

場 子育て支援センター

育児相談 相談日/月～金曜日 9:30～11:30、13:00～17:00

子育てについて思っていること、悩んでいることなど気軽にご相談ください。電話相談だけでなく、直接来所しての相談にも応じます。
※第3火曜日は、家庭児童相談員による育児相談を行っています。 9:30～11:30

※初めて参加を希望される人は、準備等の都合がありますので、あらかじめご連絡ください。①など番号のついている活動は、日程ごとにグループに分かれます。

園庭開放 ※雨天の場合は中止です。

保育所名	月 日	時 間	駐車場
愛 育 園	3 月 5 日 土	9:30～10:30	なし
もみじ保育所	2 月 2 1 日 月	10:00～11:00	なし
あおぎ保育所	3 月 1 1 日 金	9:30～10:30	数台分有
古津賀保育所	2 月 1 6 日 水	9:30～10:30	数台分有
東山保育所	3 月 9 日 水	10:00～11:00	数台分有
具同保育所	3 月 4 日 金	9:30～10:30	数台分有
八東保育所	3 月 1 1 日 金	9:30～10:30	数台分有



問い合わせ先



四万十市地域子育て支援センター “ぽっぽ”

右山元町1丁目2-10 (旧元町保育所) ☎(35)3748

心豊かに食する

～管理栄養士からのメッセージ～



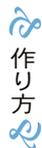
栄養成分 (1人分)
エネルギー：25kcal
たんぱく質：0.3g
脂 質：0g
塩 分：1.5g

大根のかんたん漬け

○所要時間一昼夜

大根を新しいうちに使いきるメニューをご紹介します。
今日漬けると明日からかなりの間パリパリとした食感を保ちながら食べることができます。

〔材料〕
大根……………1kg 酢……………40cc
塩……………30g 唐辛子……………3本
砂糖……………80g だし昆布……………10cm



- ① 大根の皮をむいて4～5cmに輪切りし、縦に4つか6つに切る。
- ② 材料すべてをビニール袋に入れて混ぜ合わせ、口を軽く閉じる
- ③ 水が出てきたら空気を追い出すように密封して冷蔵し、翌日から食べる

(市民病院 管理栄養士 池 一美)

食生活改善推進員養成教室受講生募集

あなたもヘルスマイト(食生活改善推進員)になりませんか。
ヘルスマイトとは、食を通じた健康づくりをすすめるボランティアです。

期 間 4月～12月中に5回(1回が4、5時間程度)
時 間 9時～14時頃を予定
内 容 講義および調理実習(栄養、健康について)
講 師 管理栄養士、保健師 ほか
件 数 この養成教室で20時間以上の受講が必要です。
受講後、地域の中で調理実習を主とした伝達講習などのボランティア活動ができる人

費 用 初回到教材代(1155円)が必要です
申込期限 2月25日(金)

● 問い合わせ・申し込み先 ●
(本庁)保健介護課 保健衛生係 ☎(34)1115

ねんきんだより



口座振替による前納のお申し込みは2月末日までにお願いします！

国民年金保険料の納付は「口座振替」による前納が
お得です。

1年前納(4月～翌年3月分)および6ヶ月前納(4月～9月分・10月～翌年3月分)は、「口座振替」をご利用いただくと、納付書(現金)で前納するよりも割引額が高く、さらにお得になります。また、月々の納付も口座振替の「早割」(当月末振替)をご利用いただくと、保険料が割引となりお得です。

《参考》平成22年度割引額

現金納付の場合	平成22年度 保険料月額 15100円
毎月納付 割引なし	口座振替の場合
6ヶ月前納 7400円	毎月納付 50円※
1年前納 32200円	6ヶ月前納 10300円
	1年前納 38000円
	※早割を利用した場合

○口座振替のお申し込みは…

年金手帳または納付書、預貯(金)通帳、預貯(貯)金通帳の届出印を持って、金融機関や郵便局または、幡多年金事務所までお申し込みください。

なお、口座振替による1年前納および6ヶ月前納(4月～9月分)は、4月末日の引き落としとなります。
※すでに口座振替で前納をしている人は、あらためてお申し込みいただく必要はありません。

国民年金には任意加入制度があります

国民年金は、20歳から60歳までの40年間保険料を納めることにより、満額の老齢基礎年金(792,100円)が受けられることになっています。しかし、保険料を納められなかったり、公的年金に未加入の期間があると、満額の基礎年金は受けられません。また、保険料を納めた期間(免除や学生納付特例が認められた期間を含む)が25年以上なければ、65歳になつてから年金を受けられない場合もあります。

任意加入制度は、60歳までに受給資格期間を満たせない人や、受給資格期間を満たしていても、未納や未加入期間があるため減額となる年金を、より満額に近づけたいという人のために、60歳以降も引き続き65歳まで国民年金に加入できる制度です。

なお、昭和40年4月1日以前生まれの方は、65歳までに受給資格期間を満たせなかった場合、特例的に70歳まで延長して任意加入することができます。ただし、任意加入の人には免除制度は適用されず、必ず保険料を口座引き落としにすることが義務付けられています。

詳しいことは、幡多年金事務所、または市役所にご相談ください。

問い合わせ先

幡多年金事務所(中村東町2丁目4-10)

- (本 庁)市民課 市民係 ☎(34)1616
- (総合支所)住民課 住民国係 ☎(34)1113
- ☎(52)1111

―安心で豊かな老後を―

農業者年金に加入しませんか

農業者年金は農業者のための年金です

- ① 農業に従事する人なら誰でも加入できます
20歳～60歳未満の国民年金第1号被保険者で、年間60日以上農業に従事する人であれば誰でも加入できます。
- ② 積み立て方式の年金です
将来受け取る年金は加入者自身が納めた保険料とその運用実績により年金額が決まる「確定拠出型」の年金です。
- ③ 保険料を自由に選択できます
保険料は月額2万円から6万7千円までの範囲で加入者自身が自由に決定できます。(千円単位)
- ④ 終身年金で80歳までの保証があります
仮に80歳前に亡くなった場合、遺族に死亡一時金が支給されます。
- ⑤ 税制面での優遇措置があります
保険料は全額社会保険料控除の対象となります。年金給付についても公的年金等控除の対象となります。
- ⑥ 保険料に国庫補助があります
認定農業者など、一定の要件を備えた担い手が対象です。

問い合わせ先

(市)農業委員会事務局 ☎(34)1521

地球環境課だより

問い合わせの多い
「ごみの出し方」についてお答えします



1 水銀を含むごみ
(蛍光灯、電球型蛍光灯、
体温計など)

- ・出し方 割らずにそのまま指定袋に入れる。
- ・出す日 粗大ごみの日
- ・出す場所 粗大ごみステーション

※割れた場合は「普通ごみ」になります。必ず新聞紙などに包んでから普通ごみとして出してください。



2 扇風機(粗大ごみ)

- ・出し方 証票 (100円) を貼る。
- ・出す日 粗大ごみの日
- ・出す場所 粗大ごみステーション



100円証票 50円証票×2枚

※50cmより小さい場合は「普通ごみ」になります。



前後カバー部分だけは「鉄・アルミ類」として資源ごみで出せます。

3 炊飯器(普通ごみ)

- ・出し方 指定袋に入れる。
- ・出す日 普通ごみの日
- ・出す場所 普通ごみステーション

※50cmより大きい場合は「粗大ごみ」になります。



炊飯器の内釜だけは「鉄・アルミ類」として資源ごみで出せます。リサイクルにご協力をお願いします。

4 ガスコンロ・ファンヒーター(資源ごみ)

- ・出し方 できるだけ汚れを落とす。
- ・出す日 資源ごみの日
- ・出す場所 資源ごみステーション

※石油ファンヒーターの灯油は完全に抜き取ってください。



●問い合わせ先● (市) 地球環境課 ☎ (34) 6126

文化的景観流域5市町連携シンポジウム

川と生き、これからを語る



平成21年2月、四万十川流域は国の重要な文化的景観に選定されました。四万十川流域に続く人と自然が紡いできたこの景観を、流域に住む私たち自身が今一度見つめ直しそこから広がる地域の新たな可能性を考えるため、そしてこの景観を未来へつなげていくため、シンポジウム「川と生き、これからを語る」を開催いたします。

■日時 2月26日(土) 10時～16時
■場所 四万十会館(高岡郡四万十町香月が丘1434-1)
■内容 挨拶 田中 全(四万十市長)
■基調講演 中越信和(広島大学教授)
■森 正美(京都文教大学准教授)
■川上茂次
(根獅子集落機能再編協議会事務局長)

■事例発表 流域5市町
■パネルディスカッション
井上典子(文化庁記念物課)
松田鎮昭(NPO法人段畑を守る会理事長)
中越信和、森正美、川上茂次、田中全

■昼食 シンポジウムに合わせてお弁当を販売します。
※予約制、受付は2月21日(月)まで

■送迎 中央公民館よりバスでの送迎をします(申込制)。乗車人数に限りがありますので、ご利用を希望される場合は左記までお申し込みください。個人で参加される場合は、現地にある駐車場をご利用ください。

■申し込み シンポジウムにご参加いただく全ての方に申し込みが必要で
す。弁当や送迎の要否と合わせて左記までお申込みください。

■申込期間 2月10日(木)～25日(金)

※弁当予約は21日(月)まで

■主催 四万十川総合保全機構(会長 田中全)
四万十川流域文化的景観連絡協議会

■問い合わせ・申し込み先

(市) 教育委員会 生涯学習課 ☎ (34) 7311 FAX (35) 4260
E-mail: culture@city.shimanto.lg.jp

土佐くろしお鉄道NEWS



©やなせたかし
土佐くろしお鉄道(株)

◎3月12日(土)は

鉄道ダイヤ改正です

土佐くろしお鉄道では、JRグループのダイヤ改正に合わせて、3月12日(土)にダイヤ改正を行います。主な改正点は次のとおりです。

《特急列車関係》

☆特急「あしずり」の新設
高知方面または幡多地域での観光・ビジネスなどの利便性向上として、以下の特急を新設します。

〈幡多地域→高知方面〉

●中村駅発7時→高知駅着9時2分の特急「あしずり2号」を新設します。

※高知駅乗り換えで、岡山行き特急「南風8号」に接続します。

●中村駅発21時50分→高知駅着23時37分の特急「あしずり54号」を新設します。

※現在中村駅始発8時4分→高知駅着10時南風10号は、今改正で高知駅始発10時13分岡山行きとなりますのでご注意ください。

〈高知方面→幡多地域〉

●高知駅発6時6分→宿毛駅着8時42分の特急「あしずり51号」を新設します。

※中村駅着は8時13分です。

《普通列車関係》

特急「あしずり」の新設などに伴い、朝・夜の普通列車の時刻を最大で37分変更します。(運転本数に変更はありません)詳しくは、広報3月号に合わせて新時刻表をお配りいたします。

●問い合わせ先

土佐くろしお鉄道株式会社 中村駅

☎(35)4961

◎のりのり支援隊第2期会員募集中!

21年9月に設立した鉄道・バスサポーターズクラブは昨年未で第1期を終え、1月から第2期となりました。第1期では約3400人の入会をいただき、チャリティーコンサートやカラオケ列車、車両清掃などの企画も実施し、多数の参加・支援をいただきました。

第2期ではさらに活動を活性化させるため、1期会員は2期年会費を免除・自動更新とし、既に2期会員証をお届けしております。また、2期からは個人会員に加え要望のあった法人会員も申し込みいただけるようになりました。みなさんの力で地域の公共交通を維持・活性化させましょう。

《土佐くろしお鉄道・高知西南交通サポーターズクラブ(愛称:のりのり支援隊)》

年会費 個人1口10000円
法人1口100000円

活動内容

- ・鉄道・バスを自ら利用する。さらに利用を呼び掛ける。
- ・利用促進活動のお手伝い。会員拡大への貢献。
- ・会員特典
- ・会員限定の鉄道・バス共通回数乗車券(1000円相当)をプレゼント
- ・ポイントカード(ポイントをためて回数券と交換できます)など
- ・申込方法
- ・窓口での申し込みの場合
- ・入会申込書に年会費を添えて中村駅、宿毛駅、高知西南交通本社、市役所企画広報課にご持参ください。
- ・郵送での申し込みの場合
- ・入会申込書をサポーターズクラブ事務局に郵送し、年会費を指定口座にお振り込みください。

土佐くろしお鉄道・高知西南交通バス

サポーターズクラブ事務局

(〒787-0014 駅前町7-1 中村駅内)

☎(35)4962

E-mail: support@tosakuro.co.jp

指定口座 四国銀行 中村駅前支店

普通 03061103

トンボ公園だより

今月号より、「四万十市トンボ自然公園」の見どころや、とっておき情報を紹介させていただきます。市内具同、池田谷を舞台とする世界初のトンボ保護区づくりは1985(昭和60)年6月、世界的自然保護団体「WWF・ジャパン」による用地買い取りをきっかけに始まりました。そして、実質的な活動を担う「社団法人・トンボと自然を考える会」もこの年の12月に設立されています。



ハナシヨウウブ咲くトンボ公園

会「四万十市」の所有地および借用地を合わせ約5.7ha、うち約4haがトンボ池で、大半が市民ボランティアの手で整備されています。その中で見つかったトンボは76種、同程度の広さでは日本一の数です。また、園内にはスイレンやハナシヨウウブなど、美しい花を咲かせる植物も数多く植え付けています。

環境学習と観光面で欠かせないのが、公園入り口にある「四万十川学遊館」です。トンボの資料を中心とする「とんぼ館」と、アカメを始め国内外の淡水・汽水魚約300種2000尾を飼育する「さかな館」とで成り立っています。ちなみに、単一施設でトンボ1000種の展示は世界一、国内産淡水・汽水魚200種飼育も日本一です。



とんぼ館・日本コーナー

●問い合わせ先

(社)トンボと自然を考える会 ☎(37)4110

幸徳秋水刑死百周年墓前祭

追悼のことば

幸徳秋水先生の刑死百周年墓前祭にあたり、謹んで追悼のことばを捧げます。

母なる川四十万十川に代表される美しい自然に囲まれ、京都の文化を受け継ぐ人情こまやかな町、中村に生を受けた先生は、明治の世にあつて、優れたジャーナリストとして、また自由・平等・博愛を神髄とする思想家として、そして国民大衆の基本的人権の確立をめざす社会主義運動の指導者として活躍されました。

先生が生きた明治とはどういう時代であつたのでしょうか。いま小説「坂の上の雲」がテレビドラマで放映されている中、あらためて問い直されています。

幕末・維新を経て、日本という国家や日本人という国民が形成される途上にあつたのが明治であります。欧米諸国に追いつくため目覚ましいスピードで近代化を進めていきました。近代化は文明開化であります。人々は新しい文明を享受する生活に大きく変わりました。しかし、近代化は一方で人々の平穏な暮らしを犠牲に肥大化していく富国強兵軍事国家への道でもありました。

先生はそういう国家に対して、いち早く警鐘を乱打されました。日露戦争においては、勇気をもって声高く非戦論をこう唱えられました。

「われわれは絶対に戦争を否認する。これを道徳の立場から見れば、おそろしい罪悪である。これを政治の立場から見れば、おそろしい害毒である。これを経済の立場から見れば、おそろしい損失である。

社会の正義は、これがために破壊され、万民の利益と幸福とは、これがためにふみにじられる。」

ロシアでもトルストイが同様の主張を行なひました。戦争に公然と反対する主張は世界の歴史上初めてことであり、ともに人類の進歩、英知を示す画期的な出来事でありました。先生が時代の先覚者といわれる所以であります。

しかし、先生の訴えられる非戦平和、自由平等の思想の広がりをおそれた明治政府は、世にいう大逆事件をつくりあげ、先生はその犠牲者として、東京市ヶ谷刑場で悲しくも露と消えられました。

あの憎むべき弾圧事件がなく、先生が天寿をまっとうされていたらとすれば、その後の日本の歴史が大きく変わっていたであろうことを思う時、悔やみても余りあるものがあります。

先生は死刑宣告をされたあと、「事ここに至つては何をかいわんやです。また、いおうとしても、いふべき自由がないのです。思うに、百年ののち、だれか私に代わつていつてくれる者があるだろう」との言葉を残されています。

先生、今日その百年の日を迎えました。先生亡きあと、日本は軍事国家の道をひた走り、先生が予想をされた通り、ついにアメリカと開戦。国は焼土と化し、国民は塗炭の苦しみを味わいました。

しかし、先生の主張はこの間も地下水となつて脈々として受け継がれ、戦後の日本国憲法として花開きました。戦争放棄をうたった世界に誇る平和憲法であります。男女平等も実現し、基本的人権が保障されています。

いま元号では大正、昭和を経て平成の時代になつていきます。中村町は、その後中村市、そして6年前、四十万十市となり、今日の日にあわせるように今日新庁舎が落成しました。

西暦1983年には、先生の絶筆となりました漢詩を刻んだ記念碑を中村の町が一望できる為松

公園に建立しております。

20世紀最後の年の西暦2000年には、中村市議会は先生の名誉を回復し、偉業を讃える「幸徳秋水を顕彰する決議」を全会一致で行ないました。

今年は、先生の刑死百周年の記念すべき年にあたり、私たちは先生と同じ歴史や風土、文化を受け継ぐ者として、あらためて先生の業績や思想を年間を通して論じあい、学びあつてまいりたいと考えております。

いまの日本や世界の現実をみると、先生の求められた真の自由・平等・博愛の世界にはまだ道半ばかもしれませぬ。

四十万十市では、このほど世界に向けて、四十万十市非核平和都市宣言を発しました。先生の志を受け継ぎ、先生の望まれた自由・平等・博愛の世界の現に向けて取り組んでまいることをお誓いし、最後にその決意を込め、ここに宣言文を朗読して、先生へのご報告と追悼のことばにさせていただきます。

四十万十市非核平和都市宣言

私たちの願いは、全世界が平和であること
すべてのひとが幸せであること
私たちはこの地球上からなくしたい
憎しみを生む暴力を、命を奪う戦争を
すべてを破壊する核兵器を
二度と繰り返さない
ヒロシマ・ナガサキの悲惨な歴史
私たちは誓う、核のない平和な未来
四十万十市民はこの思いを世界に訴え
非核平和都市を宣言する

2011年1月24日

幸徳秋水刑死百周年記念事業実行委員会

委員長 田中 全

「上方演芸会」ラジオ放送

■ 2回目	■ 1回目
再放送	再放送
放送日	放送日
3月4日(金) 21時30分	2月25日(金) 21時30分
21時55分(NHKラジオ第1)	21時55分(NHKラジオ第1)
3月12日(土) 15時10分	3月5日(土) 15時10分
16時35分(NHKラジオ第2)	15時35分(NHKラジオ第2)
出演者	出演者
幸助・福助	ティーアップ
海原はるか・かなた	宮川大助・花子

☎ (市)教育委員会 生涯学習課 ☎ (34)7311

お知らせ

昨年11月26日に市立文化センターで公開録音を行った、「上方演芸会」のラジオ放送が行われます。本市の話題も取り入れたとても楽しい演芸会でしたので、ぜひお聞きください。

情報掲示板

しまんと

防犯メモ



新しい手口の「還付金詐欺」について

手口

公的機関の年金係を名乗る人物が、電話で「年金の払い戻しがあります。今すぐに手続きをしないと、手続きがややこしくなります」などと嘘を言ってATMまで誘導し、お金を振り込ませます。

対策

不審な電話があった時には、すぐに振り込むことなく、ただちに中村署に知らせてください。

その他

中村署管内で、被害が発生しています。今後も発生が予想されるため、十分に注意してください。

☎ 中村地区地域安全協会 (中村警察署内) ☎ (34)0110

募集

市営住宅入居者募集

住宅名ほか

入田団地共同住宅B棟 302号室

所在地 入田3589-1

構造 中層耐火構造3階建

間取り 6畳×2、LDK、WC、浴室、物置

建築年 平成11年度

家賃 19900円から

※入居世帯の所得額により異なります。

入居資格

単身の場合は、昭和31年4月1日以前に出生した人

○住宅に困窮していること

○所得に制限があります

※詳細についてはお問い合わせください。

希望者が多数の場合は抽選となります。

募集案内 (本庁)財政課まで。

※2月9日(水)から配布します。

受付期間 2月14日(月)～25日(金)

入居予定 3月下旬



☎ (本庁)財政課 管財契約係 ☎ (34)6120

募集

「四万十川キャンペーンレディ」募集

(社)四万十市観光協会では、本市の観光PRのお手伝いをしてくれる人を募集しております。市内在住の18歳以上の健康で明朗な女性のご応募をお待ちしております。

主な仕事内容

・本市の各種観光行事への参加

・県内外での観光宣伝・催物などへの参加

・公的行事への参加 など

報酬 各出務により日当を支給

募集人員 2人

応募方法

平成23年4月1日～平成25年3月31日

履歴書(3ヶ月以内のカラー写真を貼付け)を下記問い合わせ先まで郵送または直接お届けください。

申込期限 2月25日(金) 17時30分まで

※郵送の場合、当日消印有効

選考方法

・1次審査…書類選考(書類選考の上、面接日をお知らせします)

・1次審査…面接(筆記試験なし)

☎ 787-0015 四万十市右山383-15(物産館サンリバー四万十敷地内)

☎ (社)四万十市観光協会 ☎ (35)4171

今月は

国民健康保険税 8期分

下水道事業受益者負担金 4期分

の納付月です

平成23年度 四万十市「市民交通傷害保険」

◆保険期間

平成23年4月1日午前0時～
平成24年3月31日午後12時

までの1年間

◆加入資格

平成23年4月1日時点で、本市に住民登録(住民票)のある人、外国人登録法により本市に登録のある人。

※平成23年4月1日時点で転出などにより住民登録(住民票)などを喪失している人は加入対象外になります。

※一人につき2口まで加入できます。

個人

受付 3月7日(月)から随時受付

掛け金ほか

1口につき360円(生活保護法の適用を受けている人は180円)

※(本庁)市民課および西土佐総合支所に備えている加入申込書に必要事項を記入のうえお申し込みください。印鑑が必要です。

団体

受付 3月7日(月)～31日(木)

掛け金ほか

1団体20口以上必要です。1口につき330円(団体加入報奨金30円が相殺された額です。生活保護法の適用を受けている人は150円)

※区长回覧の団体加入申込書でお申し込みください。

市役所 市民課 ☎(34) 1113
西土佐総合支所 ☎(52) 1111

※平成23年4月1日以降の本庁での問い合わせ先は環境生活課(地球環境課)に変更となります。

教室・講座

この教室はパソコンに触ったことも無い初心者から、現在パソコンを勉強している人まで幅広く参加していただけます。

平成23年4月～平成24年3月

◆毎週火曜日(応用教室)：

初心者は受講不可

午前の部：10時～12時30分

午後の部：13時30分～16時

◆毎週水曜日(基礎教室)：初心者用講座

午前の部：10時～12時30分

◆毎週土曜日(基礎教室)：初心者用講座

午前の部：10時～12時30分

午後の部：13時30分～16時

場 所 市立中央公民館 情報学習室

対象者 原則、本人または家族が市内に居住または勤務していて、おおむね50歳以上でパソコンについて興味・学習意欲のある人

定 員 各教室とも先着20人

募集期間 2月10日(木)～3月15日(火)

※定員になり次第締め切り

受講料 無料

※別途に教材・資料作成料および教室運営費が必要。

シニア世代のためのパソコン教室

教室・講座

日 時 2月19日(土) 18時～19時30分

場 所 市立中央公民館 3階 視聴覚室

講 師 久保知章(中村動物病院院長)

演 題 「開業獣医師半世紀、

見えてきたもの…」

会 費 500円(高校生以下無料)

四万十川僻村塾
☎ 080-4038-8823(馬場)
E-mail: baba@babanetken.com

☎(市)非営利活動市民団体 四万十市シニアネットワーク事務局
☎/FAX (37) 2301

教室・講座

平成23年4月～平成24年3月
毎週月曜日(月4回)

午前部：10時～12時

午後部：13時30分～15時30分

市立中央公民館 情報学習室

市内に居住または勤務する

パソコン初心者(年齢不問)

定 員 各20人(申込順)

募集期間 2月10日(木)～3月18日(金)

受講料 無料

※別途に教材費などが必要

四万十市シルバー人材センター パソコン教室

募集

あなたが合った効果的な「筋力トレーニングメニュー」を作成します。トレーニングマシンを利用して、トレーニング効果(体力の向上・シエイプアップ効果など)を高めていきませんか。

日 時 2月25日(金) 19時30分～21時

場 所 市民スポーツセンター

参加料 トレーニング場

定 員 1500円(保険料含む)

対象者 7人

受付期間 高校生以上、性別不問

講師 2月25日(金) 17時まで

竹内良江 (シミズダンススタジオ)

催し

日 時 2月20日(日) 開場13時、開演13時30分

場 所 市立文化センター

入場料 整理券500円(中学生以下無料)

友情出演：書道パフォーマンス

県立中村中・高等学校 書道部

※小学生以上の人の会員を募集しています

土佐中村一條太鼓振興会 (池本) ☎(37) 3977

(財)四万十市体育協会(市民スポーツセンター内) ☎(34) 2071

(社)四万十市シルバー人材センター ☎(35) 3117

国や県、市の仕事に対して住民の皆さんからの苦情や要望をお聞きし、その解決や実現を図るため、行政相談委員(総務大臣の委嘱)による行政相談を行っています。

相談は定期相談のほか、各委員の自宅などでも受け付けています。相談費用は無料で、秘密は厳守されますのでお気軽にご相談ください。

行政相談所

《中村地域》
 日時 2月21日(月) 13時～16時
 場所 社会福祉センター
 相談委員 武田二三生 ☎(35)6414
 佐竹猛 ☎(37)2628

《西土佐地域》
 日時 2月10日(木) 9時～12時
 場所 本村多目的集会所
 相談委員 横山賢 ☎(52)1074

☎(本庁)総務課 ☎(34)1804 (総合支所)総務課 ☎(52)1111

体育施設の年間使用予約

平成23年度に大会などで体育施設の使用を希望する団体は、年間使用の予約を受け付けますので希望調書を提出してください。希望調書は市民スポーツセンターおよび具同体育センターにあります。

施設名 安並運動公園内各施設、具同体育センター
 予約期間 平成23年4月1日～平成24年3月31日
 受付期間 2月16日(水)17時～2月23日(水)19時から
 調整会議 市立温水プール2階会議室にて

※各団体から必ず1人出席してください

☎(財)四万十市体育協会(安並スポーツセンター内) ☎(34)2071

無料農業経営相談

日本政策金融公庫高知支店農林水産事業の担当者が、農業に関する借入相談、経営全般に関するお悩みなどの相談を無料でを行います。

日時 2月24日(木)
 場所 JA高知はた本所3階
 *相談は事前にフリーコールで予約してください。

☎(予) 日本政策金融公庫 高知支店 農林水産事業 (フリーコール) ☎0120-911927

日曜・遺言等公証法律相談

遺言のほか、相続、金銭・不動産の貸借、離婚に伴う養育料・慰謝料・財産分与、高齢者などの財産管理などについての相談を無料・秘密厳守で行います。

日時 2月20日(日) 10時～16時(1組約50分)
 場所 中村公証役場(中村大橋通)
 ※事前予約制 平日に電話で予約してください。

☎(予) 中村公証役場 ☎(34)1728

特設人権相談所

人権擁護委員が、金銭・相続・借地借家・結婚・離婚・セクハラ・DV・いじめ・児童虐待・交通事故・裁判費用など人権に関する問題を無料と秘密厳守で相談に応じます。

日時 3月9日(水) 13時30分～15時30分
 場所 高知地方法務局四万十支局
 ※事前予約制、相談時間1人30分以内

☎(予) 高知地方法務局四万十支局 ☎(34)1600

四万十いやしの里 休業日

四万十いやしの里では、四万十いやしの湯の機械設備ならびにレストラン山海の機器メンテナンスなどのため、左記の期間臨時休業します。

休業期間
 四万十いやしの湯/レストラン山海
 2月22日(火)11時～24日(木)15時

☎(予) 四万十いやしの里 ☎(31)5111

市営中村シティーパーキング定期(月ぎめ)駐車場



中村一条通4丁目の市営駐車場(四国電力北側)の利用者を次のとおり募集します。

募集台数 45台(普通自動車または軽自動車に限る)

利用期間 平成23年4月1日～平成24年3月31日

※原則として利用は月初めから月末までの1カ月単位、最長1年間です。

利用料金 月額5000円 (消費税込み・毎月末日までに納付)

申込期間 2月10日(木)～3月18日(金)

※利用枠に残余のある場合は右記期間以降も随時受付します。

その他 申し込みが収容台数を上回る場合は抽選となります。

その場合、抽選日時、場所などは別途通知します。

☎(本庁)都市整備課 計画係 ☎(34)1782

※申込用紙は本庁5階都市整備課または1階総合案内にあります。

四万十市雇用創造促進協議会 2月開催講座

募集種目	日時	会場	内容	講師
◆新分野進出講座 四万十市の資源を活かす 農工商連携をはじめよう	2月8日(火) 10時～15時	市立中央公民館 3階 視聴覚室	10時～12時 「地域の強みを活かした商品・サービスの計画づくり」 13時～15時 個別相談会 2～3社程度(先着) ※事業領域を広げたい・売上を上げたい人など 希望者は個別訪問もします。お気軽にご相談ください。	河野 律子 (河野経営研究所)
	2月18日(金) 14時～16時30分	市立文化センター 中会議室	14時～15時50分「元みなぎる四万十の観光産業」 16時～16時30分 個別相談会	石田 健 (地域活性化支援アドバイザー)
◆観光産業発展講座 特産品開発実践セミナー	2月24日(木) 19時～21時	四万十楽舎 3階 研修室	実技講座 講座で出たアイデアを実際に間伐材、雑木、端材 を使って形(商品化)にしてみます。	梨 千春 (四万十ネイチャー クラフト“杜人”)
◆もったいないセミナー 木・素材の活かし方講座	2月27日(日) 14時～17時	四万十農園あぐりっこ 研修センター	座学 品目別栽培方法の詳細	山下一穂 (土佐自然塾・ 山下農園)
◆高付加価値型農業研修 有機農業ステップアップ講座	2月28日(月) 9時～12時	鍋島地域 圃場	実地研修 春の作付(ジャガイモの植え付け)の実践	

四万十市雇用創造促進協議会 ホームページ <http://shimanto-koyo.com>
☎/FAX(34)0232(電話は平日8時30分～17時30分、FAXは24時間受付)

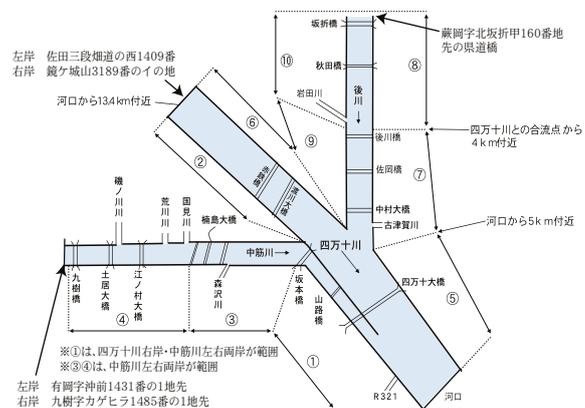
詳しくは四万十市雇用創造促進協議会のホームページ
や高知新聞折込チラシをご覧ください。

平成23年度 河川愛護モニター

住民の皆さんと連携しながら、河川愛護思想の普及啓発および河川の適正な維持管理に協力してもらうことを目的に、河川愛護モニターを募集します。

- 応募資格 満20歳以上で、活動範囲の近隣に居住する人
- 募集人員 活動範囲ごとに各1人(応募者多数の場合は選考)
- 任期 平成23年4月1日～平成24年3月31日
- 手当 月額4580円(交通通信費を含む)
- 応募方法
必要事項を官製はがき・FAXまたはEメールに記入の上、3月4日(金)までに送付してください。
- 必要事項
・活動範囲(①から⑩の数字で記入)
希望区間が複数ある場合には、第3希望まで記載。
・氏名(ふりがな)、生年月日、性別、住所、電話番号、職業、応募理由や河川に対する思いを100字程度にまとめ記述してください。

河川愛護モニター活動範囲



●問い合わせ・申し込み先●
〒787-0015 四万十市右山2033-14
国土交通省中村河川国道事務所 河川管理課 山崎
☎(34)7309 FAX(34)2674
Eメールアドレス nakama52@skr.mlit.go.jp

自衛官募集相談員をご紹介します

募集相談員

氏名	地区	電話番号
下駄馬経秋	鴨川	☎(34)7554
小松 讓治	具同	☎(37)5504
大原 敏暉	具同	☎(37)2212
山崎 孝蔵	山路	☎(36)2306
金澤 敬	有岡	☎(37)0488
白木 久雄	大橋通	☎(35)3059
川村 亨	安並	☎(34)2723
玉淵 信綱	古津賀	☎(34)3331
西本 大祐	古津賀	☎(34)1522
竹葉 傳	西土佐	☎(53)2236
芝藤 正一	西土佐	☎(52)1859

(敬称略)

自衛隊高知地方協力本部と市では、自衛官を志す人たちへ、募集の案内や相談などを行う自衛官募集相談員を左記の11名にお願いしています。自衛隊の活動を理解していただき、個人の好意で自衛官募集相談員を引き受けてくださっている方々ですので、お気軽にご相談ください。



土地売却

売却する土地	所在地	川登字長谷山外 具同あいのさわ7058-7
	地目	雑種地 雑種地(あいのさわ団地隣接地)
売却価格	面積	総面積16,747㎡ 公簿177㎡
	面積	74,000,000円 2,650,000円
申込条件	購入者は当該地で第一次産業または第二次産業を営むこと	なし
必要書類	・土地購入申込書 ・法人の場合: 現在事項全部証明書 ・個人の場合: 住民票謄本	・土地購入申込書のみ
申込受付期間	定めない	2月14日(月)～ 25日(金) (土・日を除く 8時30分～17時)
抽選日		3月4日(金) 13時

(市)土地開発公社(本庁3階)
☎(34)1145 FAX(35)0007

マラソン、駅伝でがんばる本市勢



後列左端が池本さん、前列左端が細木さん、前列右から3人目が宮脇さん、前列右端が浜田さん

全国女子駅伝 4人が力走!

1月16日(日)、京都市で開催された全国都道府県対抗女子駅伝(9区間42・195キロ)に本県チームとして本市関係者4人が出場。出場したのは3区に細木菜々恵さん(県立中村中、安並)、4区に宮脇瑠子さん(中村高校卒、四国電力、大正出身)、5区に濱田菜緒さん(中村西中卒、山田高校、渡川)、6区に池本愛さん(中村高校、右山五月町)の4人。中盤の4区間を本市関係者が連続してたすきをつなぎ本県チームは昨年と同じ29位でゴールしました。



【女子】
5区間12キロ 42位/48チーム
1区(3キロ) 細木菜々恵 3年
2区(2キロ) 浜村ひかり 3年
3区(2キロ) 二宮 萌実 1年
4区(2キロ) 小笠原 慧 1年
5区(3キロ) 山本 紗羅 1年

県立中村中女子 全国駅伝大会へ 3年連続出場!

昨年の11月14日、春野運動公園で開催された高新中学校駅伝競走大会で県立中村中学校女子が3年連続3度目の優勝を果たし、12月19日、山口市で開催された第18回全国中学校駅伝大会(全中駅伝)へ高知県代表として出場しました。
全中駅伝での結果は次のとおりです。

氏原健介さん(中家地) 箱根駅伝で快走!

1月2日、3日に開催された東京箱根間往復大学駅伝(箱根駅伝、全20チーム出場)に上武大学の氏原健介さん(西土佐中、宿毛工業卒)が2年連続で出場し、各校のエース級がそろう1区で一時は3位グループの先頭に立つなど積極的な走りを見せて区間13位と健闘しました。
チームは総合19位となりましたが、氏原さんは「来年も予選を勝ち抜き、チームのエースとしてがんばりたい」と力強く語ってくれています。きつと来年も新春の箱根路を力走する姿をみせてくれるでしょう。
また、大学2年生の氏原さんは今年度20歳となった新成人ですが、箱根駅伝出場のため1月3日に開催された成人式には参加できませんでしたが、西土佐会場に集まった中学時代の同級生達に向けて、「自分は今、2012年の北京五輪、2016年のリオ五輪への出場という大きな目標に向かって頑張っている。みんなもそれぞれの目標に向けて頑張って」と20歳の誓いのメッセージを送ってくれました。



手前が氏原さん(写真提供:上武大学)

市民の活躍を紹介します

市では、スポーツや文化的活動などで活躍された人を広報誌面で紹介することとしました。次に該当する人、または順ずる活躍をされた人がおいでましたら、随時推薦をお願いします。

1. 全国大会で入賞した個人または団体。
2. 四国大会で3位(ベスト4)までに入賞した個人または団体。
3. 高知県大会で優勝または準優勝した個人または団体。
※以上いずれも予選を経た大会を原則とする。
4. 全県規模以上の作品コンクールなどで優秀な成績を収めた個人または団体。

(問い合わせ・推薦先)
.....
(本庁)企画広報課 広報公聴係
☎(34)1810
.....
FAX(35)0007
.....
Eメール
kouhou@city.shimanto.lg.jp



お誕生
おめでとー

住 所 赤ちゃん 保護者

Table with 2 columns: Birthplace (e.g., 中村百笑町, 中村東町) and Name (e.g., 上原 涼, 宮崎 星空).



ご冥福を
お祈りします

住 所 氏 名 享年

Table with 2 columns: Birthplace (e.g., 中村大橋通, 中村本町) and Name (e.g., 今村 勘助, 松岡 一二美).

家屋全棟調査 進捗状況

昨年5月10日から実施している家屋全棟調査は、皆様のご協力により全ての地区で調査が終了しました。
※調査進捗率(1月5日現在): 100%(全家屋課税台帳23,517件)

「お誕生おめでとー」、「ご冥福をお祈りします」のコーナーへの掲載については、「ご家族の希望を聞いて掲載することとしています。掲載を希望される場合は、(本庁)市民課 まで必ずご連絡ください。

人が人らしく

★人権さまざま★ 70

郷土の誇る思想家幸徳秋水が刑死されてちょうど百年という節目の年を迎えました。市発行の広報はもちろん、正月の高知新聞でも大々的に報道され十分ご承知のことと思います。

秋水の偉大さは枚挙に遑がありませんが、何よりも日露戦争反対を貫いたこと、しかもその半世紀後に起きる日本の敗戦までも見通していたことなどはまさに驚くばかりです。それだけの透徹した洞察力の持ち主であったがために、時の権力者にとっては、折あらば抹殺したいと手ぐすね引いていたに違いありません。そのあげく、有りもしない事件をでっち上げ、命までも奪ってしまった権力というものに、身震いいたします。その作られた罪は、百年を経た今も改められてはおりません。誰が考えても大逆事件は、「冤罪」によるものであったことは明白な事実です。明治という時代だったので仕方がなかったのではなく、真実を知っていた人は当時でも少なくなかったと歴史は教えています。今はどうでしょうか。絶対にはあり得ない事件だと思いたいのですが、そんなに甘くはありません。

四万十市人権啓発講師 山本 衛

市政

教育

くらし

情報掲示板



日直指定水道業者



●水道料金は口座振替で●

2月 5日(土)	(有)カキタニ設備	☎(33)0660
6日(日)	岡崎プロパン(株)	☎(35)3458
11日(金)	(有)夕部設備	☎(37)3383
12日(土)	西南管工	☎(36)2554
13日(日)	(株)奥宮工業	☎(37)5151
19日(土)	(有)大同設備	☎(35)4879
20日(日)	(有)石井建設	☎(33)0404
26日(土)	(有)山下建設	☎(33)0653
27日(日)	豚座建設(株)	☎(34)6031
3月 5日(土)	(有)平野水道	☎(35)2316
6日(日)	(株)四電工中村営業所	☎(34)1331
12日(土)	溝渕設備	☎(34)3734
13日(日)	森下住宅器機	☎(34)4855

水道に関する問い合わせは
(本 庁)水道課 ☎(34)1711
(総合支所)住民課 ☎(52)1111

人のうごき ~12月末日現在~ ()内は、前月との差

総人口	36,356 (-9)	転入	66人
男	17,175 (-7)	転出	52人
女	19,181 (-2)	出生	26人
世帯数	16,282 (+8)	死亡	49人



当直医



2月 6日(日)	市民病院	☎(34)2126
11日(金)	山下整形外科	☎(34)0511
13日(日)	竹本病院	☎(35)4151
20日(日)	市民病院	☎(34)2126
27日(日)	吉井病院	☎(34)5005
3月 6日(日)	市民病院	☎(34)2126
13日(日)	木俵病院	☎(34)1211

2月

今月の統計調査

調査員は顔写真つきの調査員証を携帯しています。
調査員が訪問した際にはご確認ください。

調査名	調査該当地区
家計調査(県主管)	右山元町、右山天神町、不破、緑ヶ丘団地
労働力調査(県主管)	山路、中村東町1丁目
毎月勤労統計調査(一種)(県主管)	市内全域
毎月勤労統計調査(二種)(県主管)	西土佐地区
家計消費状況調査(国主管)	不明 ※国主管の調査のため該当地区の 詳細は不明です

問(県)総務部 統計課 ☎088(823)9343

後編集

30年近く前の話、私も駆伝、ロードレースの各種大会に出場し何回か賞した経験があるが、誰も信用してくれない。当時、さらにすごい活躍をしていた都市整備課の先輩(同じく面影はない)、確かに間違いないです(ヤレ)ねえ。

■先月号で大きな口を叩いてしまった秋水関連の本の件ですが、いまだに1冊も読んでいません。自宅にはネット通販で購入した十数冊が手付かずのまま。にもかかわらず先日の墓前祭前夜祭でさらに1冊お買い上げ。初っ端からこの有様、こんな調子で100冊マラソン、完走できるのか!? (蒼也)

■一昔前の中学生駆伝。8区間で最長区間は7キロ以上もあった。ロードレースも5キロ(今は3キロ)で競い合ったように記憶している。

図書館だより

平成23年
2
February

開館時間 9:00~18:00

一般書

イクメンで行こう!
「いなか」おこし!
革命伝説大逆事件 全4巻
カルテット 1・2
陽だまり幻想曲
骨狩りのとき
もうすぐ絶滅するという紙の書物について
モルフェウスの領域

渥美 由喜
信田 和宏
神崎 清
大沢 在昌
楊 逸
エドワード・ダンテカ
ウンベルト・エーコ
海堂 尊

2月の新着図書(490冊)

児童書／えほん

カロとガブガブ
極北に生きる人びと
ごめんね!
ナノってなんなの?
パーシー・ジャクソンと
オリンポスの神々外伝
ふくはうち
ぼくらの最後の聖戦
メルストーン館の不思議な窓

ふくい さよこ
星野 道夫
ティム・ワーンズ
デイヴィッド・クロトー
リック・リオードン
長谷川 義史
宗田 理
ダイアナ・ワイン・ジョーンズ

★**休館日の案内**★
2月7日(月)定休
2月14日(月)定休
2月21日(月)定休
2月28日(月)定休

★**蔵書点検**★
2月14日(月)定休
2月21日(月)定休
2月28日(月)定休
3月7日(月)定休
3月14日(月)定休
3月21日(月)定休
3月28日(月)定休

★「蔵書点検」って何?★
「あるはずなのに...見つからない」これを少しでも少なくするためにする作業です。
利用者の皆さんにより速いサービスを提供するための本の「棚卸し」作業です。具体的には、7万冊の本のデータを1冊1冊コンピュータに再入力し、実物とデータを突き合わせて調べます。旧館では機械化されてなかったもので、不可能な作業でした。
この作業によって、「資料がちやんと指定の場所にあるか」「コンピュータのデータと本が一致しているか」の確認ができるのです。
長期の休みになります。ご協力をお願いします。
(かわりに、2月の館内整理日は取りやめに開館します)

問 市立図書館 ☎(35)2923